

**平成31年度**  
**事務事業別予算概要書**

**(学校教育部関係)**



平成31年度事務事業シート(計画)目次

大綱	目標	施策	事務事業番号	事務事業名	所属名	掲載ページ
<b>第1節 個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち 一人づくり</b>						
<b>②新しい時代を担う子どもたちを育むまち</b>						
<b>1-2 子どもたちの確かな人間力を育成する学校教育の充実</b>						
	102	1	私立学校等助成事業	教育総務課	.....	1
	102	2	教育交流事業	教育総務課	.....	2
	102	3	私立幼稚園助成事業	学事課	.....	3
	102	4	小学校運営事業	学事課	.....	4
	102	5	小学校教育支援者配置事業	指導課	.....	5
	102	6	小学校通学支援事業	学事課	.....	6
	102	7	中学校運営事業	学事課	.....	7
	102	8	中学校教育支援者配置事業	指導課	.....	8
	102	9	中学校通学支援事業	学事課	.....	9
	102	10	幼稚園運営事業	学事課	.....	10
	102	11	幼稚園教育補助員配置事業	指導課	.....	11
	102	12	学校教育推進事業	指導課	.....	12
	102	13	学校の元気応援事業	指導課	.....	13
	102	14	部活動等支援事業	指導課	.....	14
	102	15	特別支援教育推進事業	指導課	.....	15
	102	16	未来創造キャリア形成事業	指導課	.....	16
	102	17	理科観察実験アシスタント配置事業	指導課	.....	17
	102	18	外国語教育推進事業	指導課	.....	18
	102	19	学校図書館運営事業	指導課	.....	19
	102	20	学校体育推進事業	指導課	.....	20
<b>1-3 時代に対応した教育環境の整備・充実</b>						
	103	3	小学校理科教育振興事業	教育総務課	.....	21
	103	4	小学校情報教育推進事業	教育総務課	.....	22
	103	5	小学校大規模改造事業	教育総務課	.....	23
	103	6	小学校増改築事業	教育総務課	.....	24
	103	9	中学校理科教育振興事業	教育総務課	.....	25
	103	10	中学校情報教育推進事業	教育総務課	.....	26
	103	11	中学校大規模改造事業	教育総務課	.....	27
	103	14	小学校就学援助事業	学事課	.....	28
	103	16	中学校就学援助事業	学事課	.....	29
	103	18	学校保健事業	学事課	.....	30
	103	19	学校給食管理運営事業	学事課	.....	31
	103	20	小学校図書整備事業	指導課	.....	32
	103	21	中学校図書整備事業	指導課	.....	33
	103	22	学校給食センター管理運営事業	東広島学校給食センター外	.....	34
	103	24	小学校施設改修事業	教育総務課	.....	35
	103	26	中学校施設改修事業	教育総務課	.....	36
<b>1-4 家庭・学校・地域が連携した青少年健全育成の推進</b>						
	104	1	生徒指導推進事業	青少年育成課	.....	37
	104	2	青少年健全育成事業	青少年育成課	.....	38

## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

<b>1 事務事業に関する基本情報</b>				事務事業番号	102 - 1	新規・継続	継続
事務事業名	私立学校等助成事業	一般会計	10 款	1 項	2 目	ソフト	
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 教育総務課 教育総務係				総合計画施策体系	1 - 2	

### 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	勤労学生の教育活動の支援及び生徒・保護者の経済的負担の軽減、私立学校の教育環境の充実を図ることを目的とする。														
対 象 (誰・何を対象に)	賀茂高等学校定時制後援会、近畿大学附属広島高等学校東広島校、呉武田学園武田高等学校														
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 賀茂高等学校定時制後援会助成(237千円) 後援会行事や部活動全国大会遠征等に要する経費に対し、補助金を交付する。 (単位:千円)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区分</th> <th style="text-align: center;">予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">賀茂高等学校定時制後援会</td> <td style="text-align: center;">237</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 私立学校助成(1,921千円) 教材費や教育研究機器等の購入に要する経費に対し、補助金を交付する。 (単位:千円)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区分</th> <th style="text-align: center;">予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">近畿大学附属広島高等学校東広島校</td> <td style="text-align: center;">1,114</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">呉武田学園武田高等学校</td> <td style="text-align: center;">807</td> </tr> </tbody> </table>					区分	予算額	賀茂高等学校定時制後援会	237	区分	予算額	近畿大学附属広島高等学校東広島校	1,114	呉武田学園武田高等学校	807
区分	予算額														
賀茂高等学校定時制後援会	237														
区分	予算額														
近畿大学附属広島高等学校東広島校	1,114														
呉武田学園武田高等学校	807														
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)										
	賀茂高等学校定時制後援会への補助金交付	円	176,700	230,800	236,550										
	私立学校2校への補助金交付	円	1,974,600	2,041,200	1,920,600										
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	賀茂高等学校定時制後援会及び私立学校2校に対し、生徒の保護者の経済的負担の軽減、勤労学生の教育活動の育成及び教育環境整備を図ることを目的として、予算の範囲内で補助金を交付するものであり、成果指標として数値化することが困難である。														
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)								

### 3 コスト情報

		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	2,151 千円	2,303 千円	2,158 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	2,151 千円	2,303 千円	2,158 千円	千円



# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	102 - 2	新規・継続	継続
事務事業名	教育交流事業	一般会計	10 款 1 項 3 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 教育総務課 教育総務係		総合計画施策体系	1 - 2

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	姉妹都市である北海道北広島市の小中学校と相互に児童生徒を派遣して交流することにより、両市の教育の発展と児童生徒の視野の拡大や友好の精神を培う。また、友好都市である中国四川省徳陽市と教育文化の交流を行い、互いの友好親善を深め、児童生徒の国際的視野を拡大させる。						
対象 (誰・何を対象に)	東広島市立小中学校の児童生徒						
事業の概要 及び H31活動計画	<p><b>1 北海道北広島市教育交流(2,199千円)</b> 各小中学校で原則として最高学年を対象に選出された子ども大使と引率者からなる訪問団を相互に派遣し、それぞれ相手先で表敬訪問や交流校訪問などの活動を行う。 派遣予定:8月21日～23日 小学生9人、中学生7人、引率者4人 受入予定:8月5日～8日 小学生8人、中学生6人、引率者4人</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div> <p>交流校訪問での 北広島市の小学校児童による 歓迎行事の様子(平成30年度)</p> </div> </div> <p><b>2 中国四川省徳陽市教育交流(2,484千円)</b> 隔年で相互に児童生徒と引率者からなる訪問団を派遣し、表敬訪問や交流校訪問、ホームステイ等の交流活動を行う。平成31年度は、派遣を予定しており、派遣する児童生徒は小学5年生から中学3年生までを対象に、各学校を通じて募集し、作文等の書類選考により決定する。 派遣予定:日程未定 小中学生8人、引率者2人</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div> <p>交流校訪問での 東広島市の児童による 歓迎の様子(平成30年度)</p> </div> </div>						
	活動・結果 指標		単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)	
	派遣後、全校を対象に報告会を行った学校の割合(北広島)	%	50.0	100	100		
	派遣後、全校を対象に報告会を行った学校の割合(徳陽)	%	42.9	—	100		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	姉妹都市である北海道北広島市との教育交流については、教育交流実施後の学校へのアンケートにおいて、児童生徒(全校)の北海道北広島市への理解が深まったと回答した学校の割合、友好都市である中国四川省徳陽市との教育交流については、教育交流実施後の交流校へのアンケートにおいて、児童生徒(全校)の中国四川省徳陽市への理解が深まったと回答した学校の割合をそれぞれ成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	—年度 (目標値)
	児童生徒の姉妹都市北広島市への理解が深まったと回答した交流校の割合	%	100	100	100		
	児童生徒の友好都市徳陽市への理解が深まったと回答した交流校の割合	%	57.1	100	100		

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	3,599 千円	3,012 千円	4,683 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	610 千円	80 千円	800 千円	千円
	一般財源	2,989 千円	2,932 千円	3,883 千円	千円

# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

<b>1 事務事業に関する基本情報</b>				事務事業番号	102 - 3	新規・継続	継続
事務事業名	私立幼稚園助成事業	一般会計	10 款	1 項	2 目	ソフト	
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 学事課 学務職員係				総合計画施策体系		1 - 2

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

<b>目的</b> (何のために)	私立幼稚園の教育環境整備に対し助成することにより、教育環境の充実及び教育の振興を図ることを目的とする。						
<b>対象</b> (誰・何を対象に)	市内私立幼稚園(7園)						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 私立幼稚園運営費補助(1,872千円) 市内の私立幼稚園に対して優良図書の計画的な購入等教材の充実、職員の資質向上のための研修活動等を補助対象事業として補助金を交付する。(7園) 【補助内訳】 均等割…250,000円×7園 園児数割…122,000円</p> <p>2 私立幼稚園設置状況</p> <div style="text-align: center;"> </div>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	補助対象幼稚園数	園	8	8	7		
	私立幼稚園園児数	人	1,372	1,470	1,318		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	私立幼稚園7園に対し、予算の範囲内で補助金を交付し、職員研修の充実、教材園具等の整備、園児の健康管理などの環境整備を支援するものであることから、成果指標として数値化することが困難である。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)

## 3 コスト情報

		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	2,139 千円	2,139 千円	1,872 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	2,139 千円	2,139 千円	1,872 千円	千円

## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

<b>1 事務事業に関する基本情報</b>				事務事業番号	102 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	小学校運営事業	一般会計	10 款	2 項	1 目	ソフト	
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 学事課 学務職員係				総合計画施策体系	1 - 2	

<b>2 事務事業の概要・活動計画・指標</b>							
目的 (何のために)	小学校教育の充実・深化を図り、教育の効率を上げるための環境を整備する。						
対 象 (誰・何を対象に)	市立小学校						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 学校事務職員の配置(2,125千円) 県基準では十分な事務職員が配置されない小学校に対して、市費による事務職員を配置することで学校運営を円滑にする。(1名)</p> <p>2 養護講師の配置(2,506千円) 県基準では十分な養護教諭が配置されない小学校に対して、市費による養護講師を配置することで教育環境の改善を図る。(1名)</p> <p>【新】3 看護師の配置(2,775千円) 学校において日常的に医療的ケアが必要な児童がいる小学校に対して、市費による看護師を配置することで、児童の安全な学校生活の確保を図る。(1名)</p> <p>4 小学校教育関係団体及び教職員研修会に係る負担金、補助金の交付(2,309千円) (1) 広島県連合小学校長会等教育関係団体に対する補助金、負担金 学校教育の充実と振興を図るため、市内の教職員等で構成される小学校校長会、小学校教頭会、東広島市立学校教育研究会等の活動を支援する。 (2) 教職員研修会等参加負担金 教職員研修会等に参加し、教職員の資質の向上を図る。</p> <p>5 小学校運営に係る経費(2,857千円) (1) 卒業証書等、小学校運営に必要な消耗品等を購入する。 (2) 入学指定通知書等を送付する。</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	事務職員配置数及び養護講師配置数	人	1	2	2		
	看護師配置数	人	-	-	1		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	小学校教育の充実・深化及び環境整備を目的とした事業であることから、県基準では十分な事務職員等が配置されない小学校に対して、市費による適正な事務職員等の配置が出来なかった学校数を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	学校事務職員等の適正配置が出来なかった学校数	校	1	0	0		

<b>3 コスト情報</b>						
事業費	事業費合計(A)	29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)	
	財源内訳	6,417 千円	14,951 千円	12,572 千円		
	国県支出金	千円	千円	924 千円		
	地方債	千円	千円	千円		
	その他	千円	千円	千円		
	一般財源	6,417 千円	14,951 千円	11,648 千円		

平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

事務事業番号		102	-	5	新規・継続	継続
事務事業名	小学校教育支援者配置事業	一般会計		10 款	2 項	1 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課			総合計画施策体系		1 - 2

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	特別な支援が必要な児童の実態に応じた学習及び学校生活上の支援を行う。																																													
対象 (誰・何を対象に)	市立小学校の特別支援学級に在籍する児童 市立小学校の通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする児童																																													
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 特別支援学級への教育補助員の配置(124,032千円) 特別支援学級に在籍する児童の学習及び生活上の困難を克服し、自立を図っていくための適切な支援を行う。 教育補助員配置数58人(教員免許の所有を問わない)</p> <p>2 通常の学級への学校教育支援員の配置(59,004千円) 小学校の通常の学級において教育活動全般における特別な支援を必要とする児童への学習支援を行う。 学校教育支援員配置数27人(教員免許の所有を問わない)</p>																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>知的</th> <th>自・情</th> <th>肢体</th> <th>難聴</th> <th>病弱</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 2 5</td> <td>2 7</td> <td>2 7</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H 2 6</td> <td>2 7</td> <td>2 5</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H 2 7</td> <td>2 7</td> <td>2 4</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H 2 8</td> <td>2 7</td> <td>2 6</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H 2 9</td> <td>2 7</td> <td>2 7</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H 3 0</td> <td>3 1</td> <td>2 5</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">年度別の特別支援学級数(小学校)</p>						知的	自・情	肢体	難聴	病弱	H 2 5	2 7	2 7	5	6	0	H 2 6	2 7	2 5	4	6	0	H 2 7	2 7	2 4	3	7	0	H 2 8	2 7	2 6	2	5	0	H 2 9	2 7	2 7	4	4	1	H 3 0	3 1	2 5	4	4
	知的	自・情	肢体	難聴	病弱																																									
H 2 5	2 7	2 7	5	6	0																																									
H 2 6	2 7	2 5	4	6	0																																									
H 2 7	2 7	2 4	3	7	0																																									
H 2 8	2 7	2 6	2	5	0																																									
H 2 9	2 7	2 7	4	4	1																																									
H 3 0	3 1	2 5	4	4	0																																									
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)																																									
	教育補助員配置人数(特別支援学級)	人	54	54	58																																									
	学校教育支援員配置人数(通常の学級)	人	27	27	27																																									
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	対象となる児童に応じた「個別の指導計画」に沿った学校生活上の介助や学習支援等が、教育補助員及び教育支援員により、適切に実施できた割合を成果指標として設定する。																																													
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)																																							
	「個別の指導計画」によって適切な支援ができた児童の割合	%	100	100	100																																									

3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	165,423 千円	174,546 千円	183,036 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	165,423 千円	174,546 千円	183,036 千円	千円

## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

<b>1 事務事業に関する基本情報</b>		事務事業番号	102 - 6	新規・継続	継続
事務事業名	小学校通学支援事業	一般会計	10 款	2 項	1 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 学事課 学務職員係	総合計画施策体系	1 - 2		

<b>2 事務事業の概要・活動計画・指標</b>																																										
目的 (何のために)	スクールバス等の運行や通学費を補助することにより、登下校にかかる児童の安全確保及び保護者の経済的な負担を軽減する。																																									
対象 (誰・何を対象に)	小学校への通学距離が遠距離である児童及び公共交通機関を利用して登下校する児童の保護者																																									
事業の概要 及び H31活動計画	<p><b>1 スクールバス等の運行(68,522千円)</b> 対象小学校区にスクールバスの運行経路を設定し、バス事業者への運行业務委託により、スクールバス等の運行を行う。</p> <p><b>【スクールバス等利用見込み】</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">学校名</th> <th style="width: 40%;">地 域</th> <th style="width: 30%;">利用人数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中黒瀬小学校</td> <td>八畝ヶ畑地区</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">豊栄小学校</td> <td>第1系統</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> <tr> <td>第2系統</td> <td style="text-align: center;">27</td> </tr> <tr> <td>第3系統</td> <td style="text-align: center;">18</td> </tr> <tr> <td>第4系統</td> <td style="text-align: center;">23</td> </tr> <tr> <td>入野小学校</td> <td>グリーンネン等の一部を除く全域</td> <td style="text-align: center;">31</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">河内小学校</td> <td>宇山・戸野地区</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td>小田地区</td> <td style="text-align: center;">18</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">風早小学校</td> <td>小松原地区</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> <tr> <td>太田地区</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> <tr> <td>板城小学校</td> <td>長野地区</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>西志和小学校</td> <td>志和堀地区</td> <td style="text-align: center;">38</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">210</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>2 通学に要する経費の補助(1,342千円)</b> 東広島市立小中学校遠距離通学児童生徒通学支援に関する要綱に基づき、公共交通機関を利用する遠距離通学児童の保護者に対して、通学に要する費用を補助する。 三ツ城小学校、川上小学校、中黒瀬小学校、久芳小学校</p>					学校名	地 域	利用人数(人)	中黒瀬小学校	八畝ヶ畑地区	15	豊栄小学校	第1系統	8	第2系統	27	第3系統	18	第4系統	23	入野小学校	グリーンネン等の一部を除く全域	31	河内小学校	宇山・戸野地区	6	小田地区	18	風早小学校	小松原地区	11	太田地区	10	板城小学校	長野地区	5	西志和小学校	志和堀地区	38	計		210
学校名	地 域	利用人数(人)																																								
中黒瀬小学校	八畝ヶ畑地区	15																																								
豊栄小学校	第1系統	8																																								
	第2系統	27																																								
	第3系統	18																																								
	第4系統	23																																								
入野小学校	グリーンネン等の一部を除く全域	31																																								
河内小学校	宇山・戸野地区	6																																								
	小田地区	18																																								
風早小学校	小松原地区	11																																								
	太田地区	10																																								
板城小学校	長野地区	5																																								
西志和小学校	志和堀地区	38																																								
計		210																																								
活動・結果 指 標	<b>【活動・結果指標名】</b>	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)																																					
	スクールバス等利用者	人	143	160	210																																					
	通学補助対象児童数	人	24	28	39																																					
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	スクールバス等の運行は、遠距離通学児童の登下校にかかる安全確保を主な目的としているため、小学校開校日におけるスクールバス等運休日数を成果目標として設定する。																																									
成果指標 (目標達成状況等)	<b>【成果指標名】</b>	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)																																			
	スクールバス等運休日数	日	0	0	0																																					

<b>3 コスト情報</b>		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	47,412 千円	52,610 千円	69,864 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	8,044 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	28,345 千円	31,645 千円	31,707 千円	千円
	一般財源	19,067 千円	20,965 千円	30,113 千円	千円

## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

<b>1 事務事業に関する基本情報</b>				事務事業番号	102 - 7	新規・継続	継続
事務事業名	中学校運営事業	一般会計	10 款	3 項	1 目	ソフト	
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 学事課 学務職員係				総合計画施策体系	1 - 2	

### 2 事務事業の概要・活動計画・指標

<b>目的</b> (何のために)	中学校教育の充実・深化を図り、教育の効率を上げるための環境を整備する。						
<b>対象</b> (誰・何を対象に)	市立中学校						
<b>事業の概要 及び H31活動計画</b>	<p><b>1 学校事務職員の配置(6,357千円)</b>                  県基準では十分な事務職員が配置されない中学校に市費による事務職員を配置し、学校運営を円滑にする(3名)                  学校事務職員の業務内容                  (1) 学校予算の管理及び執行事務                  (2) 教職員等の給与に関する事務                  (3) 庶務、旅費、諸手当認定、福利厚生に関する事務</p> <p><b>2 非常勤講師の配置(17,721千円)</b>                  県基準では十分な教職員が配置されない中学校に市費による非常勤講師を配置し、教育環境の改善を図る。(8名)</p> <p><b>3 中学校教育関係団体及び教職員研修会に係る負担金、補助金の交付(1,279千円)</b>                  (1) 広島県連合中学校長会等教育関係団体に対する補助金、負担金                  学校教育の充実と振興を図るため、市内の教職員等で構成される中学校校長会、中学校教頭会、東広島市立学校教育研究会等の活動を支援する。                  (2) 教職員研修会等参加負担金                  教職員研修会等に参加し、教職員の資質の向上を図る。</p> <p><b>4 教職員施設入場料の支給(516千円)</b>                  修学旅行にかかる、引率教諭の施設入場料を支給する。</p> <p><b>5 中学校運営に係る経費(2,403千円)</b>                  (1) 卒業証書等、小学校運営に必要な消耗品等を購入する。                  (2) 入学指定通知書等を送付する。</p>						
<b>活動・結果指標</b>	<b>【活動・結果指標名】</b>	<b>単位</b>	<b>29年度(実績)</b>	<b>30年度(目標)</b>	<b>31年度(目標)</b>		
	事務職員配置数	人	3	3	3		
	非常勤講師配置数	人	8	8	8		
<b>成果目標</b> (指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)	中学校教育の充実・深化及び環境整備を目的とした事業であることから、県基準では十分な事務職員等が配置されない中学校に対して、市費による適正な事務職員等の配置が出来なかった学校数を成果指標とする。						
<b>成果指標</b> (目標達成状況等)	<b>【成果指標名】</b>	<b>単位</b>	<b>29年度 (実績値)</b>	<b>30年度 (目標値)</b>	<b>31年度 (目標値)</b>	<b>32年度 (目標値)</b>	<b>一年度 (目標値)</b>
	学校事務職員等の適正配置が出来なかった学校数	校	0	0	0		

### 3 コスト情報

		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
<b>事業費</b>	事業費合計 (A)	24,395 千円	28,263 千円	28,276 千円	千円
	財源内訳				
	<b>国県支出金</b>	千円	千円	千円	千円
	<b>地方債</b>	千円	千円	千円	千円
	<b>その他</b>	千円	千円	千円	千円
	<b>一般財源</b>	24,395 千円	28,263 千円	28,276 千円	千円

## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

### 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	102 - 8	新規・継続	継続
事務事業名	中学校教育支援者配置事業	一般会計	10 款	3 項	1 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課			総合計画施策体系	1 - 2

### 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	特別な支援が必要な生徒の実態に応じた学習及び学校生活上の支援を行う。																																							
対象 (誰・何を対象に)	市立中学校の特別支援学級に在籍する生徒 市立中学校の通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする生徒																																							
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 特別支援学級への教育補助員の配置(50,073千円) 特別支援学級に在籍する生徒の学習及び生活上の困難を克服し、自立を図っていくための適切な支援を行う。 教育補助員配置数22人(教員免許の所有を問わない)</p> <p>2 通常の学級への学校教育支援員の配置(18,023千円) 中学校の通常の学級において教育活動全般における特別な支援を必要とする生徒への学習支援を行う。 学校教育支援員配置数8人(教員免許の所有を問わない)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>中学校</th> <th>知的</th> <th>自・情</th> <th>肢体</th> <th>難聴</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H 2 5</td><td>1 3</td><td>1 2</td><td>2</td><td>2</td></tr> <tr><td>H 2 6</td><td>1 5</td><td>1 2</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr><td>H 2 7</td><td>1 4</td><td>1 3</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr><td>H 2 8</td><td>1 3</td><td>1 2</td><td>1</td><td>2</td></tr> <tr><td>H 2 9</td><td>1 2</td><td>1 0</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>H 3 0</td><td>1 2</td><td>1 5</td><td>0</td><td>2</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">年度別の特別支援学級数(中学校)</p>					中学校	知的	自・情	肢体	難聴	H 2 5	1 3	1 2	2	2	H 2 6	1 5	1 2	2	3	H 2 7	1 4	1 3	2	3	H 2 8	1 3	1 2	1	2	H 2 9	1 2	1 0	1	1	H 3 0	1 2	1 5	0	2
中学校	知的	自・情	肢体	難聴																																				
H 2 5	1 3	1 2	2	2																																				
H 2 6	1 5	1 2	2	3																																				
H 2 7	1 4	1 3	2	3																																				
H 2 8	1 3	1 2	1	2																																				
H 2 9	1 2	1 0	1	1																																				
H 3 0	1 2	1 5	0	2																																				
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)																																			
	教育補助員配置人数(特別支援学級)	人	22	22	22																																			
	学校教育支援員配置人数(通常の学級)	人	7	8	8																																			
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	対象となる生徒に応じた「個別の指導計画」に沿った学校生活上の介助や学習支援等が、教育補助員及び教育支援員により、適切に実施できた割合を成果指標として設定する。																																							
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)																																	
	「個別の指導計画」によって適切な支援ができた生徒の割合	%	100	100	100																																			

### 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	60,189 千円	67,898 千円	68,096 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	60,189 千円	67,898 千円	68,096 千円	千円

## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

### 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	102 - 9	新規・継続	継続
事務事業名	中学校通学支援事業	一般会計	10 款	3 項	1 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 学事課 学務職員係			総合計画施策体系	1 - 2

### 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	スクールバスの運行や通学費の補助並びに自転車通学に係るヘルメット購入を補助することにより、登下校に係る生徒の安全確保及び保護者の経済的な負担を軽減する。						
対 象 (誰・何を対象に)	中学校に公共交通機関等を利用して登下校する生徒の保護者及び市立中学校に自転車通学する生徒並びにその保護者						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 スクールバスの運行(18,252千円) 対象中学校区にスクールバスの運行経路を設定し、バス事業者への運行业務委託により、スクールバスの運行を行う。 高屋中学校 1路線</p> <p>2 通学に要する経費の補助(4,335千円) 東広島市立小中学校遠距離通学児童生徒通学支援に関する要綱に基づき、公共交通機関を利用する遠距離通学生徒の保護者に対して、通学に要する費用を補助する。 高屋中学校、河内中学校</p> <p>3 ヘルメット購入に要する経費の補助(2,421千円) 市立中学校に自転車通学する生徒のヘルメット購入費を補助する。</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	スクールバス利用者	人	36	45	45		
	通学補助対象生徒数	人	90	110	100		
	ヘルメット購入補助対象生徒数		1,107	1,200	1,330		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	スクールバスの運行は、遠距離通学の生徒登下校にかかる安全確保を主な目的としているため、中学校開校日におけるスクールバス運休日数を成果目標として設定する。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	スクールバス運休日数	日	0	0	0		

### 3 コスト情報

		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	19,383 千円	21,601 千円	25,008 千円	千円
	財源内訳				千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	419 千円	540 千円	540 千円	千円
	一般財源	18,964 千円	21,061 千円	24,468 千円	千円



## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

### 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	102 - 10	新規・継続	継続
事務事業名	幼稚園運営事業	一般会計	10 款	4 項	1 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 学事課 学務職員係			総合計画施策体系	1 - 2

### 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	幼稚園教育の充実・深化を図り、教育の効率を上げるための環境を整備する。				
対 象 (誰・何を対象に)	市立幼稚園(2園)				
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 嘱託幼稚園教諭の配置(347千円) 教諭の病欠や研修への参加等に対応するため代替教諭を配置する。</p> <p>2 臨時教諭・養護講師の配置(8,472千円) 教諭及び養護講師に欠員が生じた場合に臨時教諭・養護講師を配置する。 (教諭2名、養護1名)</p> <p>3 幼稚園教育関係団体及び教職員研修にかかる負担金(76千円) (1) 広島県国公立幼稚園連盟負担金 幼稚園教育の充実と振興を図る。 (2) 教職員研修負担金 教職員研修会等に参加し、教職員の資質の向上を図る。</p> <p>4 幼稚園運営に係る経費(346千円) 修了証書等、幼稚園運営に必要な消耗品等を購入する。</p>				
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)
	臨時教諭・養護講師配置人数月数	人・月	臨時教諭1人×1ヵ月 養護講師1人×12ヵ月	臨時教諭2人×12ヵ月 養護講師1人×12ヵ月	臨時教諭2人×12ヵ月 養護講師1人×12ヵ月
	嘱託教諭の配置日数	日	91	44	42
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	幼稚園教育の充実・深化及び環境整備を目的とした事業であることから、適正な臨時教諭等の配置ができなかった人数を成果指標とする。				
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)
	適正な臨時教諭等の配置ができなかった人数	人	0	0	0
				31年度 (実績値)	32年度 (目標値)
				達成率	一年度 (目標値)

### 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	3,426 千円	9,239 千円	9,241 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	3,349 千円	6,348 千円	7,554 千円	千円
	一般財源	77 千円	2,891 千円	1,687 千円	千円

# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	102 - 11	新規・継続	継続
事務事業名	幼稚園教育補助員配置事業	一般会計	10 款	4 項	1 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課			総合計画施策体系	1 - 2

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	特別な支援が必要な幼児の実態に応じた適切な支援を行い、個々の能力に応じた教育の場を提供する。									
対象 (誰・何を対象に)	市立幼稚園に在籍する特別な支援を必要とする幼児									
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 教育補助員の配置(22,077千円) 東広島市立八本松中央幼稚園及び御菌宇幼稚園に教育補助員10名をフルタイムで配置し、特別な支援を必要とする幼児に対して、適切な支援を行う。</p> <div style="text-align: center;">  <p style="text-align: right;">幼稚園における生活の様子</p> </div>									
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)					
	教育補助員配置人数	人	10	10	10					
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	対象となる園児に応じた「個別の指導計画」に沿った生活上の介助や支援が、教育補助員により、適切に実施できた割合を成果指標として設定する。									
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	「個別の指導計画」によって適切な支援ができた幼児の割合	%	86	100	100					

## 3 コスト情報

		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	19,103 千円	22,077 千円	22,077 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	19,103 千円	22,077 千円	22,077 千円	千円

平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

事務事業番号		102	-	12	新規・継続	継続	
事務事業名	学校教育推進事業	一般会計			10 款	1 項 3 目	ソフト
所属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課				総合計画施策体系	1 - 2	

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	活力に満ちた学校教育の創造と教職員の資質向上を図ることにより、幼稚園・小中学校の幼児児童生徒一人一人の可能性を最大限に発揮させる。								
対象 (誰・何を対象に)	市立幼稚園及び小中学校の幼児児童生徒及び教職員								
事業の概要 及び H31 活動計画	<p>1 教職員の指導力向上(3,027千円)</p> <p>(1) 教育研究推進校の指定 市教育推進指定校を7校指定し、実践研究の推進を支援する。</p> <p>(2) 各種研修の充実 市教育委員会が主催する研修を行うことで、教職員の資質の向上を図る。</p> <p>(3) 学校教育レベルアップの推進 「第五次学校教育レベルアッププラン」を策定し、学校力、教師力の向上に係る取組を推進する。</p> <p>(4) 小小連携、小中連携の推進 小学校の統合等に係る児童生徒の交流や教職員の連携を推進する。</p> <p>(5) 標準学力検査NRTの実施 NRTの実施により全国の通過率に照らして児童生徒の力を客観的に把握し、指導の参考とする。</p> <p>2 豊かな学校教育活動の推進(17,922千円)</p> <p>(1) マイタウンティーチャー・学生マイタウンティーチャーの派遣 幼児児童生徒の体験活動等の充実を図るため、地域人材や大学生を市立幼稚園、小中学校へ派遣する。</p> <p>(2) 各種研修の充実 新学習指導要領等、各市立幼稚園、小中学校の教育研究を推進するため外部講師を派遣する。</p> <p>(3) 学校における音楽教育の発信 中学校音楽会等を実施する。</p> <p>3 教師用教科書及び指導書、道徳副読本、社会科副読本(9,342千円)</p> <p>(1) 必要に応じて教師用教科書及び指導書等を購入し、教科指導において活用する。</p> <p>(2) 小学校社会科における地域の学習に活用する副教材を作成する。</p>								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)				
	マイタウンティーチャー派遣延べ人数	人	1,585	1,600	1,650				
	市教育推進指定校	校	9	6	7				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	<p>教職員の指導力の向上、教育内容の充実等により、児童生徒の「確かな学力」の向上を図ることから、「全国学力・学習状況調査」の正答率の合計が県合計を上回る学校数を成果指標として設定する。</p> <p>体験活動等の充実により、目標をもち、挑戦する子どもの育成を図ることから、「基礎・基本」定着状況調査の児童生徒質問紙調査で「夢や目標をもっている」と回答した割合を成果指標として設定する。</p>								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	「全国学力・学習状況調査」正答率合計が県合計を上回る学校数	校	38	50	48				
	児童生徒が「夢や目標をもっている」と回答した割合	%	83	90	90				

3 コスト情報

		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	27,138 千円	36,314 千円	30,291 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	1,802 千円	810 千円	2,599 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	326 千円	千円	千円	千円
	一般財源	25,010 千円	35,504 千円	27,692 千円	千円

## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

<b>1 事務事業に関する基本情報</b>		事務事業番号	102 - 13	新規・継続	継続
事務事業名	学校の元気応援事業	一般会計	10 款	1 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課			総合計画施策体系	1 - 2

### 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	学校の元気を応援する各種事業を継続的に実施することにより、幼稚園、小中学校の学校力及び教師力を高め、世界標準の教育を目指して、本市の教育水準を向上させる。								
対象 (誰・何を対象に)	市立幼稚園、小中学校の幼児児童生徒及び教職員								
事業の概要 及び H31活動計画	<p><b>1 学校の魅力アップ推進事業(2,692千円)</b> 特色ある学校、現状に満足することなく挑戦する学校及び地域に貢献しようとする子どもの育成をめざす学校の取組を支援する。 (支援項目) ・魅力ある学校図書館づくり(校内読書環境整備) ・健康教育の推進 ・伝統文化の継承(一校一和文化学習の充実) ・環境の整った美しい学校及び地域づくり</p> <p><b>2 学校経営アドバイザーワイド活用事業(9,100千円)</b> 優れた教科指導経験や生徒指導の力量、管理職として豊富な経験を有する退職教員が、その専門的な見地を生かして学校経営上の諸課題に、継続して指導・助言を行うことで、学校経営力の向上を図る。</p> <p><b>3 教科等指導支援員(13,229千円)</b> 教科等指導における教育課題に対応するため、教科等指導支援員を配置し、学校教育の充実を図る。</p> <p><b>4 東広島市スクールサポート事業(4,569千円)</b> 幼稚園及び小中学校の要望に応じて、優れた経験や優れた技能、指導力を有する退職教員等による支援活動を実施し、教職員が子どもたちと向き合う時間を確保するとともに、教職員の指導力を向上させ、学校教育力の一層の充実を図る。</p>								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)				
	学校経営アドバイザー派遣回数	回	292	350	280				
	学校の魅力アップ事業実施校	校	48	51	49				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	各学校は自らの教育活動及び学校運営について目標を設定して取り組むとともに、その評価を行い改善を図ることで教育水準の維持向上に努めている。この学校評価は「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の項目で構成され、保護者その他の関係者に評価されることから、本市の学校力、教師力を図る手立てとして有効であると考え、指標として設定した。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	学校評価全項目の平均値が3.0を上回っている学校の割合	%	89	90	90				

### 3 コスト情報

		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	30,094 千円	34,853 千円	29,590 千円	千円
	財源内訳	780 千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	29,314 千円	34,853 千円	29,590 千円	千円

平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	102 - 14	新規・継続	継続
事務事業名	部活動等支援事業	一般会計	10 款	1 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課	総合計画施策体系			1 - 2

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	中学校部活動等における各種大会への出場に係る保護者の負担軽減及び小中学校の児童生徒の様々な大会への挑戦を促す。						
対象 (誰・何を対象に)	市立小中学校の児童生徒及び保護者						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 補助金(18,966千円)</p> <p>(1) 中学校体育連盟・中学校文化部連盟主催大会等派遣事業補助 中学校体育連盟・中学校文化部連盟が主催・共催する市内大会、中国・全国大会に関し、要綱に示された範囲の大会出場に係る、交通費や宿泊費として補助金を交付する。</p> <p>(2) 東広島市小学生体育連盟事業補助 児童の心身の健全な発達を図ることを目的とし、児童のスポーツ活動及びスポーツに関する研修活動を行っている東広島市小学生体育連盟に対して補助金を交付する。</p> <p>(3) 中国中学校駅伝競走大会事業補助 本市内で開催の中国中学校駅伝競走大会に対して補助金を交付する。</p> <p>(4) 全国へ文化発信事業補助 全国大会に出場する小学校に旅費等を補助することで、東広島市の文化を全国に発信するための支援を行う。また、結果を広報することで、市内の他の学校に対して様々な大会出場へのチャレンジ意欲を高める。</p> <p>2 中学校体育連盟負担金(2,190千円) 東広島市中学校体育連盟の加盟金規約に基づき、中学校体育連盟負担金(生徒一人につき450円)を負担する。</p> <p>3 部活動指導員の配置(2,185千円) 部活動を担当する教員の支援や適正な部活動の運営を行うために部活動指導員2名を配置する。</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	全国大会等への出場を支援した人数	人	150	100	100		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	<p>保護者の負担軽減や児童生徒の大会等への参加意欲が促されたかどうかを数値化して設定することは困難であるため、成果指標は設定しない。</p> <p>本事業の実施により、運動・文化の両面において、各種大会への児童生徒の出場機会の拡充につながるのと同時に、保護者の負担軽減を図ることにより、全員が大会に出場できるようになる。</p>						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (実績値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)

3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	23,449 千円	20,069 千円	23,341 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	1,682 千円	1,092 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	23,449 千円	18,387 千円	22,249 千円	千円

平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

事務事業番号		102	-	15	新規・継続	継続
事務事業名	特別支援教育推進事業	一般会計		10 款	1 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課			総合計画施策体系		1 - 2

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	校内(園内)支援体制の整備や教職員の意識改革・指導力の向上を図り、特別支援学級をはじめ通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする幼児児童生徒を支援する。						
対象 (誰・何を対象に)	特別支援学級及び通常の学級に在籍している特別な支援を必要とする幼児児童生徒及び教職員						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 特別支援教育サポーターの配置(3,052千円) LD(学習障害)、ADHD(注意欠陥多動性障害)及び高機能自閉症等の幼児児童生徒に対して人的措置を行い、幼稚園や学校生活への適応や学習活動の充実を図る。 (1) 特別支援教育大学生サポーター制度 ア 支援対象 通常の学級及び特別支援学級において、生活面等で個別の支援が必要と認められる幼児児童生徒を対象とする。 イ 支援内容 教師による個別指導の補助及び部活動支援等を行う。 (2) 特別支援教育サポーター制度 ア 支援対象 特別支援教育大学生サポーターによる支援が困難であり、生活面等で個別の支援が必要と認められる幼児児童生徒を対象とする。 イ 支援内容 教師による個別指導の補助及び部活動支援等を行う。</p> <p>2 特別支援教育担当者研修及び特別支援教育巡回相談の実施等(1,022千円) (1) 目的 ア 特別支援学級担当者、特別支援教育コーディネーターの資質向上を図る。 イ 発達障害や学習上の困難を抱える幼児児童生徒を含めた全ての幼児児童生徒の学力や生活力を高める基盤となる学級づくりに係る講義や演習を通して、教職員の実践的指導力を高める。 ウ 巡回相談を通して、特別な支援を必要とする幼児児童生徒の実態把握を行い、適切かつ効果的な指導・支援の充実を図る。 (2) 内容 ア 特別支援学級の教育課程編成をはじめ、特別支援教育に係る専門的な知識・実践力を磨く講義・演習等を行う。 イ 発達障害等専門家巡回相談による幼児児童生徒の実態把握及び校内研修を行う。</p> <p>3 特別支援教育相談員の配置(2,182千円) 障害のある幼児児童生徒の教育相談に従事する専門性の高い相談員を配置し、幼児児童生徒の適切な就学先の検討を行うとともに、各学校における特別支援教育の充実を図る。</p>						
	活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)	
	特別支援教育サポーター(一般)派遣時間	時間	2,082	2,620	2,620		
	「個別の指導計画」を作成している幼児児童生徒数	人	1,100	1,100	1,100		
成果目標 (指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)	特別な支援を必要とする幼児児童生徒に対し、「個別の指導計画」によって個に応じた生活上の介助、学習支援等の支援を適切に実施することができた割合を成果指標として設定する。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度(実績値)	30年度(目標値)	31年度(目標値)	32年度(目標値)	一年度(目標値)
	「個別の指導計画」によって適切な支援ができた子どもの割合	%	-	100	100		

3 コスト情報

事業費	財源内訳	事業費合計(A)	29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
		国県支出金	2,937 千円	6,129 千円	6,256 千円	千円
		地方債	千円	千円	千円	千円
		その他	千円	千円	千円	千円
		一般財源	2,937 千円	6,129 千円	6,256 千円	千円

平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

事務事業番号		102 - 16	新規・継続	新規
事務事業名	未来創造キャリア形成事業	一般会計	10.款 1項 3目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課		総合計画施策体系	1 - 2

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	東広島市の将来を担う人材を東広島市で育てることを目指し、大学や企業、研究機関と連携した理数教育や体験学習等の取組を推進することにより、児童生徒のキャリア発達を促進する。						
対象 (誰・何を対象に)	市内小中学校の児童生徒						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>【新】1 科学の芽育成講座(4,640千円) 市内大学や地元企業、研究所等と連携し、各機関が有する専門的知識や技術を活用した出前授業「科学の芽育成講座」を実施し、理数教育の充実を図る。</p> <p>【新】2 中学生キャンパス体験学習(2,482千円) 中学生の学びに対する知的好奇心や高等教育への興味・関心を高め、目的意識をもって将来の進路選択を行えるよう、大学キャンパスでの専門的な学びを体験する学習を実施する。</p> <p>3 職場体験学習(380千円) 将来の社会人・職業人として必要な基礎的・汎用的能力の育成を図るため中学生の職場体験活動を実施する。(インターンシップ・ボランティア等体験活動保険料)</p>						
	 <p style="text-align: center;">中学生による職場体験学習</p>						
活動・結果 指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	理科実験等出前講座の実施件数	件	—	—	48		
	キャンパス体験学習の実施件数	件	—	—	14		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	<p>「科学の芽育成講座」の実施により、児童生徒が理数教育に対する興味・関心をもち、主体的に学ぼうとする意欲喚起への効果を測るため、受講した児童生徒の満足度を成果指標として設定する。</p> <p>生徒のキャンパス体験学習による高等教育への興味・関心や将来の進路選択への効果を測るため、体験した生徒の満足度を成果指標として設定する。</p>						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	理科実験等出前講座の満足度	%	—	—	80		
	キャンパス体験学習の満足度	%	—	—	80		

3 コスト情報

事業費	財源内訳	29年度(決算)		30年度(予算)		31年度(予算)		32年度(予算)	
		事業費合計(A)	千円		千円		7,502千円		千円
		国県支出金	千円		千円		千円		千円
		地方債	千円		千円		千円		千円
		その他	千円		千円		千円		千円
		一般財源	千円		千円		7,502千円		千円



## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

<b>1 事務事業に関する基本情報</b>		事務事業番号	102 - 17	新規・継続	継続
事務事業名	理科観察実験アシスタント配置事業	一般会計	10 款	1 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課	総合計画施策体系	1 - 2		

<b>2 事務事業の概要・活動計画・指標</b>										
目的 (何のために)	理科の専門性を有する研究者や大学院生等を理科観察実験アシスタントとして小学校へ派遣し、理科授業における観察・実験を充実させることで、児童の科学的な思考力・判断力・表現力等の育成を図る。									
対象 (誰・何を対象に)	市立小学校の児童及び教員									
事業の概要 及び H31活動計画	<p><b>1 理科の授業の活動支援(878千円)</b>                  理科観察実験アシスタント9名を小学校へ配置し、理科教育の充実を図る。                  (1) 理科観察実験アシスタントの職務内容                  ア 理科室及び理科準備室などの理科教育に使用する特別教室の環境整備                  イ 理科の観察・実験活動に係る準備、調査、片付け                  ウ その他理科の観察・実験活動の充実に資すること</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>理科室及び理科準備室の環境整備</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>授業準備</p> </div> </div>									
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)					
	理科観察実験アシスタント人数	人	5	9	9					
	理科観察実験アシスタント配置学校数	校	5	9	9					
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	理科観察実験アシスタントによる観察・実験等の充実が図られることにより、児童の理科授業への関心・意欲が高まることを目指すものであることから、理科授業が好きな児童の割合を成果指標として設定している。									
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	理科観察実験アシスタント配置校における理科授業が好きな児童の割合	%	79	90	90					

<b>3 コスト情報</b>		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	399 千円	831 千円	878 千円	千円
	財源内訳	132 千円	276 千円	292 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	267 千円	555 千円	586 千円	千円



平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

事務事業番号		102	-	18	新規・継続	継続	
事務事業名	外国語教育推進事業	一般会計			10 款	1 項 3 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課				総合計画施策体系	1 - 2	

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	外国語指導助手(ALT)を活用した実践的な英語教育の展開等により、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力やグローバルマインドを養う外国語教育の充実を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市立小中学校の児童生徒						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 JETプログラムの外国語指導助手(ALT)の派遣(97,623千円) 外国語指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)の参加者である外国人講師19名を市内全小中学校に派遣し、小学校中学年から中学校第3学年の1学級当たり、週1回程度の授業を支援する。</p> <p>2 外国語活動指導協力者の派遣(1,140千円) 小学校低学年の外国語活動の授業において、外国語指導助手(ALT)として支援を行う。</p> <p>3 外国語教育の充実(2,001千円) 本市小中学校の外国語教育を推進するため、各校種において実践的取組を行う。 (1) 小学校 ・新学習指導要領における評価の研究 ・小学校教職員を対象とした自主研修講座の実施 (2) 中学校 ・中学校外国語科指導者研修の実施 ・年1回、中学校第2・3学年の生徒を対象にした英検IBAの実施 ・「丸ごと1日英語体験～ENGLISH Challenge Day～」の実施 (3) 小中学校 ・小中英語教育指導者研修の実施 ・広島県小学校外国語パワーアップ事業指定校及び中学校外国語アップグレード事業指定校を中心とした英語教育の推進</p> <p>4 外国語指導助手(ALT)コーディネーターの配置(1,371千円) JETプログラムの外国語指導助手(ALT)が教育活動を適切に行えるよう、学校と十分な連携を図る。</p>						
活動・結果 指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	ALTを活用した中学校外国語科の授業数	回	1,841	3,670	3,960		
	ALT(地域人材を含む)を活用した小学校外国語活動の授業数	回	4,716	7,150	11,760		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	広島県教育委員会が、県内の小学校5年生及び中学校2年生を対象に、平成14年度から実施している「基礎・基本」定着状況調査の児童生徒質問紙調査において、「外国人と積極的にコミュニケーションを図りたい」という質問に肯定的な回答をした児童・生徒の割合を成果指標として設定している。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	「外国人と積極的にコミュニケーションを図りたい」児童の割合	%	72	75	75		
	「外国人と積極的にコミュニケーションを図りたい」生徒の割合	%	64	70	70		

3 コスト情報

事業費	財源内訳	29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)	
		事業費合計(A)	36,635 千円	91,360 千円	102,135 千円	千円
		国県支出金	千円	千円	千円	千円
		地方債	千円	千円	千円	千円
		その他	1,871 千円	4,808 千円	6,089 千円	千円
	一般財源	34,764 千円	86,552 千円	96,046 千円	千円	

平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	102 - 19	新規・継続	継続
事務事業名	学校図書館運営事業	一般会計	10 款	1 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課	総合計画施策体系			1 - 2

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	学校司書の配置や資料整理のシステム運用により、児童生徒の読書活動の推進及び学校図書館を活用した教育の充実を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市立小中学校						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 学校司書の配置(21,440千円) 学校司書を配置し、司書教諭または学校図書館担当者と連携し、子どもの読書活動の推進を図る。 (1) 中学校への学校司書配置14名(もみじ中学校を除く全中学校) (2) 小学校への学校司書配置9名(小学校34校を9グループに分けて担当) (3) 業務内容 ア 学校図書館における蔵書の管理及び学校図書館の環境整備 イ 学校図書館の運営 ウ 学校図書館を活用した学習の補助 エ 教職員及び児童生徒へのレファレンス オ 担当小学校等における学校図書館に係る支援 カ 本市における児童生徒の読書活動の推進に係る活動の支援</p> <p>2 学校図書館システムの保守及び更新(15,145千円) 学校図書館システムを活用することで、学校図書館利用状況を把握するとともに、蔵書管理を適切に行う。 (1) 学年はじめの進級業務や日々の貸出業務を迅速に行うとともに、利用状況を適切に把握する。 (2) 保守業務を通して、学校図書館システム(探調TOOL)48校分を円滑に運用する。 また、既存システムのサポート終了に伴い、システムの更新を図る。</p> <p>3 学校図書館情報利用料(1,386千円) (1) 図書購入時に、日本十進分類法によるすべての図書の情報を入手し、図書の検索結果からダイレクトに図書注文リストを作成・発注し、注文図書を早く入手する。 (2) 装備済みの図書を購入し、迅速な閲覧を可能にする。</p> <p>4 学校図書館環境整備費(420千円) ブックコート用フィルム等、学校図書館の環境整備を行う。</p>						
	活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)	
	学校図書館システム配置校	校	49	50	48		
	学校司書の人数	人	20	20	23		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	<p>図書館に関する専門的な知識を有する学校司書を配置したり、資料整理のシステム運用により、充実した学校図書館の環境づくり、児童生徒及び教職員へのレファレンス、適切な選書が可能になるため、児童生徒の読書活動の推進を図ることができる。 よって、児童生徒の1人当たりの年間貸出冊数を成果指標として設定している。</p>						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	児童1人当たりの年間貸出冊数	冊	25	27	27		
	生徒1人当たりの年間貸出冊数	冊	20	20	20		

3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	23,295 千円	23,676 千円	38,391 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	23,295 千円	23,676 千円	38,391 千円	千円

# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号 102 - 20	新規・継続	継続
事務事業名	学校体育推進事業	一般会計	10 款 6 項 1 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課	総合計画施策体系	1 - 2

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	教職員の体育の指導力向上や児童生徒の体育・スポーツ活動の機会を保障することで、小中学生の体力・運動能力向上を図るとともに、運動やスポーツに親しむ資質・能力を育成する。						
対象 (誰・何を対象に)	市立小中学校の児童生徒及び教職員						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 水泳記録会、陸上記録会等の開催(2,902千円) 体育科授業及び学校における体育的活動の学習成果を発揮し、身に付いた力を試すとともに、スポーツを通じて他校の児童と交流する。</p> <p>2 食育推進(126千円) 教科等における食に関する指導や学校の教育活動で行っている食育をさらに充実するため、コンテストの実施や広く市民や保護者に啓発する食育フェアを開催する。</p> <p>3 体力向上応援プロジェクト(253千円) 授業改善に資する実践的な取組を推進し、授業の質を向上させることで、本市児童生徒の体力の一層の向上を図る。 (1) 体力向上推進リーダー研修(小学校対象) (2) 水泳実技指導力向上研修(小学校対象) (3) 体育・保健体育指導力向上研修(小中学校対象)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div> <p style="text-align: center;">水泳記録会</p> <p style="text-align: center;">陸上記録会: 走高跳(上左)ハードル走(上右)100m走(下左)4×100mリレー(下右)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	水泳記録会参加人数	人	452	580	580		
	陸上記録会参加人数	人	532	570	570		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れにくい成果)	全国体力・運動能力、運動習慣等調査とは、市立全ての小中学校における握力、50m走等8項目の実技等に関する調査である。その得点結果は全国と比較することができるもので、全国平均を上回る項目の割合を指標として設定する。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における得点在全国平均を上回る項目の割合(小中学校)	%	100	100	100		

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	6,313 千円	7,533 千円	3,281 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	6,313 千円	7,533 千円	3,281 千円	千円

# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	103 - 3	新規・継続	継続
事務事業名	小学校理科教育振興事業	一般会計	10 款	2 項	2 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 教育総務課 学校財務係			総合計画施策体系	1 - 3

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	国の理科教育設備費等補助金を活用して、理科・算数の教材備品を整備し、小学校における教育環境の充実を図る。								
対象 (誰・何を対象に)	市立小学校								
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 理科・算数の教材備品の購入(1,949千円) 国が定めた基準額に対する整備率が低い学校を対象として、理科及び数学の授業に必要な教材備品を購入する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>【理科】生物顕微鏡</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【算数】時計模型</p> </div> </div>								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)				
	理科備品整備率	%	46.9	47.6	47.9				
	算数備品整備率	%	44.8	44.0	45.1				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	教材備品の整備により、観察・実験等の充実が図られ、児童の理科、算数授業への関心・意欲が高まることを目指す。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	33年度 (目標値)
	基礎・基本定着状況調査における「理科の勉強は好き」の割合	%	84.6	85.6	86.6				
	基礎・基本定着状況調査における「算数の勉強は好き」の割合	%	76.9	77.9	78.9				

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	1,828 千円	1,949 千円	1,949 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	913 千円	974 千円	974 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	915 千円	975 千円	975 千円	千円

# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	103	-	4	新規・継続	継続
事務事業名	小学校情報教育推進事業	一般会計	10 款	2 項	2 目	ソフト	
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 教育総務課 施設安全係				総合計画施策体系	1 - 3	

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	高度情報化社会に対応する児童の育成に向け、教育用ICT機器整備を行う。また、整備したICT機器の更新または修繕により運用の安定化を図る。								
対象 (誰・何を対象に)	市立小学校								
事業の概要 及び H31活動計画	<p><b>1 機器等賃借料(136,313千円)</b></p> <p>(1) 校務用パソコン等のリース</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 校務用パソコン81台</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 校務用タブレット820台</p> <p>(2) 大型提示装置のリース</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 電子黒板281台</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 大型提示装置51台</p> <p>(3) 教育用パソコン等のリース</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 教育用タブレット907台</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 教育用パソコン515台</p> <p>(4) 統合サーバのリース</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 統合サーバ機器</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 校務支援システムソフトライセンス料</p>		 <p style="text-align: center;">大型提示装置での授業イメージ</p>						
	<p><b>2 備品購入費(19,300千円)</b></p> <p>(1) 無線LANアクセスポイント</p>		 <p style="text-align: center;">タブレット端末を活用した一人一人の主熟度にあわせた学習イメージ</p>						
	<p><b>3 システム・機器保守委託(9,435千円)</b></p> <p>(1) 統合サーバ機器保守</p> <p>(2) 校務グループウェア保守</p>								
	<p><b>4 消耗品、備品修繕(1,969千円)</b></p> <p>(1) 教育用・校務用パソコン修繕</p> <p>(2) 大型提示装置修繕</p> <p>(3) ネットワーク修繕</p>								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)				
	教育用パソコン・タブレット管理台数	台	1,251	1,350	1,713				
	大型提示装置管理台数	台	184	364	435				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	<p>小学校におけるICT機器整備は、パソコンをタブレット化すると併せて、パソコン教室1人／台に整備する。国の教育振興基本計画の目標値でもある教育用パソコンは3.6人／台、電子黒板を含む大型提示装置は普通教室各1台を目標としている。</p> <p>本事業は、情報教育環境の整備に加え、教職員及び児童の情報活用能力の育成やICT環境を活用した効果的な授業の実現といった目的がある。</p>								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	教育用PC1台あたりの児童数	人／台	9.0	8.4	6.7				
	普通教室1学級あたりの大型提示装置数	台／学級	0.4	0.8	0.9				

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	84,626 千円	199,542 千円	167,017 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	84,626 千円	199,542 千円	167,017 千円	千円



# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	103	-	5	新規・継続	継続
事務事業名	小学校大規模改造事業	一般会計		10 款	2 項	3 目	ハード
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 教育総務課 施設安全係			総合計画施策体系		1 - 3	

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	経年により通常発生する学校建物の損耗、機能低下に対する復旧措置等の大規模改造や空調機整備を実施することにより、学校環境の改善を図る。										
対象 (誰・何を対象に)	市立小学校										
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 学校空調機整備PFI事業アドバイザー業務委託(15,400千円) 近年の猛烈な酷暑を受け、早期に学校の学習環境を改善するために、普通教室等への空調機整備PFI事業アドバイザー業務を行う。</p> <p style="text-align: center;">事業スケジュール</p> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">H30年度</th> <th style="width: 33%;">H31年度</th> <th style="width: 33%;">H32年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">PFI事業アドバイザー業務 ↓ (発注仕様書作成業務)</td> <td style="text-align: center;">PFI事業による空調機整備 ↓ (調査・設計・工事)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>普通教室内の空調機設置イメージ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>教室外の室外機設置イメージ</p> </div> </div>					H30年度	H31年度	H32年度	PFI事業アドバイザー業務 ↓ (発注仕様書作成業務)	PFI事業による空調機整備 ↓ (調査・設計・工事)	
H30年度	H31年度	H32年度									
PFI事業アドバイザー業務 ↓ (発注仕様書作成業務)	PFI事業による空調機整備 ↓ (調査・設計・工事)										
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)						
	普通教室への空調機整備工事校数	校	2	0	8						
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	酷暑対策として空調機の整備を行う。										
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	—年度 (目標値)				
	普通教室への空調機整備済校数	校	2	2	10						

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	225,745 千円	千円	15,400 千円	千円
	財源内訳	11,195 千円	千円	千円	千円
	国県支出金	9,100 千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	15,400 千円	千円
	その他	205,450 千円	千円	千円	千円

平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

事務事業番号		103	-	6	新規・継続	継続		
事務事業名	小学校増改築事業	一般会計			10 款	2 項	3 目	ハード
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 教育総務課 施設安全係				総合計画施策体系		1 - 3	

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	近年の大幅な児童数増により不足する教室や狭隘となったグラウンドに対して、学校教育の円滑な実施を図るため、追加整備を行う。統合に伴う小中学校一体型施設の整備を行う。						
対象 (誰・何を対象に)	市立小学校						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 造成工事等(483,897千円)</p> <p>(1) 八本松小学校グラウンド造成工事(IV期及びV期) 学校敷地を拡張し、新グラウンドの造成を行う。</p> <p>(2) 福富小中学校一体型施設の整備 福富中学校敷地内に小中学校一体型施設の整備を行うため、校舎増築工事及び改修工事、プール新築工事を行う。</p> <p>(3) 河内小中学校一体型施設の整備 河内小中学校一体型施設の整備のため、旧河内学校給食センターの解体を行う。</p> <p>2 測量設計等業務委託(140,090千円)</p> <p>(1) 川上小学校グラウンド実施設計業務 新グラウンドを造成するための実施設計業務を行う。</p> <p>(2) 志和小中学校一体型施設の校舎実施設計業務等 志和中学校敷地内に小中学校一体型施設の整備を行うための校舎実施設計、敷地造成設計、移転物件の補償調査業務を行う。</p> <p>(3) 福富小中学校一体型施設の校舎実施設計業務等 福富中学校敷地内に小中学校一体型施設の整備を行うための校舎実施設計、敷地造成設計、校舎増築等工事に係る監理業務を行う。</p> <p>(4) 河内小中学校一体型施設の校舎実施設計業務等 河内中学校敷地内に小中学校一体型施設の整備を行うための校舎実施設計、敷地造成設計、移転物件の補償調査、工損調査業務を行う。</p> <p>3 土地購入及び物件移転補償等(147,547千円)</p> <p>(1) 志和小中学校一体型施設の整備 用地の取得及び支障物件の移転補償を行う。</p> <p>(2) 福富小中学校一体型施設の整備 校舎増築工事に伴い、仮設教室リース等を行う。</p> <p>(3) 河内小中学校一体型施設の整備 用地の取得及び支障物件の移転補償を行う。</p>						
	活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)	
	川上小学校グラウンド整備進捗率	%		34	38		
	八本松小学校グラウンド整備進捗率	%	27	59	77		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	児童数の増加や減少に対応し、適切な規模で安全な施設整備を行う。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	活動計画の達成状況	件	2	3	5		

3 コスト情報

事業費	財源内訳	事業費合計(A)	29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
		国県支出金	113,374 千円	743,764 千円	771,534 千円	千円
		地方債	千円	千円	39,008 千円	千円
		その他	千円	315,600 千円	547,900 千円	千円
		一般財源	千円	千円	千円	千円
			113,374 千円	428,164 千円	184,626 千円	千円

# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	103 - 9	新規・継続	継続
事務事業名	中学校理科教育振興事業	一般会計	10 款	3 項	2 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 教育総務課 学校財務係			総合計画施策体系	1 - 3

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	国の理科教育設備費等補助金を活用して、理科・数学の教材備品を整備し、中学校における教育環境の充実を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市立中学校						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 理科・数学の教材備品の購入(1,354千円) 国が定めた基準額に対する整備率が低い学校を対象として、理科及び数学の授業に必要な教材備品を購入する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>【理科】静電高圧発生装置</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【数学】平方根マグネットシート</p> </div> </div>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	理科備品整備率	%	32.0	32.5	32.8		
	数学備品整備率	%	43.1	44.3	44.5		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	教材備品の整備により、観察・実験等の充実が図られ、生徒の理科、数学授業への関心・意欲が高まることを目指す。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	—年度 (目標値)
	基礎・基本定着状況調査における「理科の勉強は好き」の割合	%	77.0	78.0	79.0		
	基礎・基本定着状況調査における「数学の勉強は好き」の割合	%	67.5	68.5	69.5		

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	1,349 千円	1,354 千円	1,354 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	674 千円	677 千円	677 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	675 千円	677 千円	677 千円	千円



# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	103	-	10	新規・継続	継続
事務事業名	中学校情報教育推進事業	一般会計	10 款	3 項	2 目	ソフト	
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 教育総務課 施設安全係				総合計画施策体系	1 - 3	

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	高度情報化社会に対応する生徒の育成に向け、教育用ICT機器整備を行う。また、整備したICT機器の更新または修繕により運用の安定化を図る。								
対象 (誰・何を対象に)	市立中学校								
事業の概要 及び H31活動計画	<p><b>1 機器等賃借料(62,529千円)</b></p> <p>(1) 校務用パソコン等のリース</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 校務用パソコン128台</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 校務用タブレット361台</p> <p>(2) 大型提示装置のリース</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 電子黒板68台</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 大型提示装置150台</p> <p>(3) 教育用パソコン等のリース</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 教育用パソコン346台</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 教育用タブレット361台</p> <p>(4) 統合サーバのリース</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 統合サーバ機器</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 校務支援システムソフトライセンス料</p>		 <p style="text-align: center;">タブレット端末での対話的授業イメージ</p>						
	<p><b>2 備品購入費(25,100千円)</b></p> <p>(1) 無線LANアクセスポイント</p>		 <p style="text-align: center;">統合型校務支援システム利用イメージ</p>						
	<p><b>3 システム・機器保守委託(3,911千円)</b></p> <p>(1) 統合サーバ機器保守</p> <p>(2) 校務グループウェア保守</p>								
	<p><b>4 消耗品、備品修繕(796千円)</b></p> <p>(1) 教育用・校務用パソコン修繕</p> <p>(2) ネットワーク修繕</p>								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)				
	教育用パソコン・タブレット管理台数	台	785	764	778				
	大型提示装置管理台数	台	67	96	240				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	<p>中学校におけるICT機器整備は、パソコンをタブレット化して整備し、国の教育振興基本計画の目標値でもある教育用パソコンは3.6人/台、電子黒板を含む大型提示装置は普通教室各1台を目標としている。</p> <p>本事業は、情報教育環境の整備に加え、教職員及び生徒の情報活用能力の育成やICT環境を活用した効果的な授業の実現といった目的がある。</p>								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	教育用PC1台あたりの生徒数	人/台	6.0	6.3	6.3				
	普通教室1学級あたりの大型提示装置数	台/学級	0.4	0.6	1.0				

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	52,286 千円	73,681 千円	92,336 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	52,286 千円	73,681 千円	92,336 千円	千円

平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	103 - 11	新規・継続	継続
事務事業名	中学校大規模改造事業	一般会計	10 款	3 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 教育総務課 施設安全係			総合計画施策体系	1 - 3

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	経年により、通常発生する学校建物の損耗、機能低下に対する復旧措置等の大規模改造や空調機整備を実施することにより、学校環境の改善を図るとともに、建物の耐久性及び安全性の確保を図る。																												
対象 (誰・何を対象に)	市立中学校																												
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 大規模改造工事(426,040千円)</p> <p>(1) 八本松中学校エレベーター設置工事 車いすを使用する生徒への対応として、エレベーター及び多目的トイレの設置工事を行う。</p> <p>(2) 向陽中学校大規模改造工事 経年により、本校舎及び屋内運動場の老朽化が著しいことから、大規模改造工事を行う。</p> <p>2 監理等業務委託(15,780千円)</p> <p>(1) 学校空調機整備PFI事業アドバイザー業務委託 近年の猛烈な酷暑を受け、早期に学校の学習環境を改善するために、普通教室等への空調機整備PFI事業アドバイザー業務を行う。</p> <p>(2) 向陽中学校大規模改造工事監理業務委託 向陽中学校大規模改造工事に係る監理業務を行う。</p> <p>(3) 八本松中学校エレベーター設置工事監理業務委託 八本松中学校エレベーター設置工事に係る監理業務を行う。</p> <p>3 備品移動等手数料(6,163千円) 向陽中学校大規模改造工事に伴い、本校舎から仮設校舎へ物品等を移動する。</p> <p>4 仮設校舎賃借料(101,999千円) 向陽中学校大規模改造工事に伴い、仮設教室リースを行う。</p>																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30年度</th> <th>H31年度</th> <th>H32年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>八本松中学校 エレベーター設置工事 【総事業費 約0.95億円】</td> <td></td> <td>■</td> <td></td> </tr> <tr> <td>向陽中学校 大規模改造工事 【総事業費 約11.7億円】</td> <td></td> <td>■</td> <td>■</td> </tr> <tr> <td>学校空調機整備 PFI事業</td> <td></td> <td>■</td> <td>■</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>■</td> <td>■</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>■</td> <td>■</td> </tr> </tbody> </table>							H30年度	H31年度	H32年度	八本松中学校 エレベーター設置工事 【総事業費 約0.95億円】		■		向陽中学校 大規模改造工事 【総事業費 約11.7億円】		■	■	学校空調機整備 PFI事業		■	■			■	■			■
	H30年度	H31年度	H32年度																										
八本松中学校 エレベーター設置工事 【総事業費 約0.95億円】		■																											
向陽中学校 大規模改造工事 【総事業費 約11.7億円】		■	■																										
学校空調機整備 PFI事業		■	■																										
		■	■																										
		■	■																										
活動・結果 指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)																								
	エレベーター設置工事校数	校	1	0	2																								
	普通教室への空調機整備工事校数	校	0	0	2																								
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	これまで校舎の耐震改修を優先的に実施し、平成29年度に耐震化率100%を達成したが、今後は先送りとなっている大規模改修(老朽改修)を進め、これに併せてエレベーターの設置を行う。また、酷暑対策として空調機の整備も行う。																												
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (実績値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)																						
	エレベーター設置済校数	校	8	8	10																								
	普通教室への空調機整備済校数	校	1	1	3																								

3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	4,644 千円	42,220 千円	549,982 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	66,666 千円	千円
	地方債	千円	31,600 千円	271,300 千円	千円
	その他	千円	千円	84,434 千円	千円
	一般財源	4,644 千円	10,620 千円	127,582 千円	千円

## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

### 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	103 - 14	新規・継続	継続
事務事業名	小学校就学援助事業	一般会計	10 款	2 項	2 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 学事課 学務職員係			総合計画施策体系	1 - 3

### 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	均等な教育機会と円滑な就学を確保する。																							
対象 (誰・何を対象に)	経済的な理由により就学が困難と認められる児童の保護者																							
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 就学に必要な費用の支給(83,518千円) 各小学校を通じて申請のあった児童の保護者に対して、世帯の所得等に応じて審査し、就学に伴う必要な費用(学用品費、給食費等)の支給を行うもの。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 分</th> <th style="text-align: center;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">学用品費等(定額)</td> <td>11,420円(1年生)</td> </tr> <tr> <td>13,650円(2年生～6年生)</td> </tr> <tr> <td>新入学学用品費(定額) ※2</td> <td>40,600円(1年生)</td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>実費</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費 ※1</td> <td>実費(限度額32,000円)</td> </tr> <tr> <td>校外活動費(泊なし)</td> <td>実費(限度額1,570円)</td> </tr> <tr> <td>特定校外活動費(泊あり)</td> <td>実費(限度額3,620円)</td> </tr> <tr> <td>通学費</td> <td>実費(片道4Km以上の公共交通機関利用者)</td> </tr> <tr> <td>医療費 ※1</td> <td>実費</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 要保護者に対する援助費目 ※2 新入学学用品費の入学前支給については、教育委員会の指定する期日までに申請のあった場合に、入学前(3月末迄)に支給を行う。</p>					区 分	金 額	学用品費等(定額)	11,420円(1年生)	13,650円(2年生～6年生)	新入学学用品費(定額) ※2	40,600円(1年生)	給食費	実費	修学旅行費 ※1	実費(限度額32,000円)	校外活動費(泊なし)	実費(限度額1,570円)	特定校外活動費(泊あり)	実費(限度額3,620円)	通学費	実費(片道4Km以上の公共交通機関利用者)	医療費 ※1	実費
区 分	金 額																							
学用品費等(定額)	11,420円(1年生)																							
	13,650円(2年生～6年生)																							
新入学学用品費(定額) ※2	40,600円(1年生)																							
給食費	実費																							
修学旅行費 ※1	実費(限度額32,000円)																							
校外活動費(泊なし)	実費(限度額1,570円)																							
特定校外活動費(泊あり)	実費(限度額3,620円)																							
通学費	実費(片道4Km以上の公共交通機関利用者)																							
医療費 ※1	実費																							
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)																			
	認定児童数	人	1,112	1,117	1,150																			
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	児童の就学機会を確保し、保護者の経済的負担を軽減することを目的とした事業であることから、成果指標を設定することは難しい。																							
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)														

### 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	78,196 千円	81,554 千円	83,518 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	235 千円	244 千円	116 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	77,961 千円	81,310 千円	83,402 千円	千円

## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

<b>1 事務事業に関する基本情報</b>				事務事業番号	103 - 16	新規・継続	継続
事務事業名	中学校就学援助事業	一般会計	10 款	3 項	2 目	ソフト	
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 学事課 学務職員係				総合計画施策体系	1 - 3	

<b>2 事務事業の概要・活動計画・指標</b>																									
目的 (何のために)	均等な教育機会と円滑な就学を確保する。																								
対 象 (誰・何を対象に)	経済的な理由により就学が困難と認められる生徒の保護者																								
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 就学に必要な費用の支給(74,129千円) 各中学校を通じて申請のあった生徒の保護者に対して、世帯の所得等に応じて審査し、就学に伴う必要な費用(学用品費、給食費等)の支給を行うもの。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 分</th> <th style="text-align: center;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学用品費等(定額)</td> <td>22,320円(1年生) 24,550円(2~3年生)</td> </tr> <tr> <td>新入学学用品費(定額) ※2</td> <td>47,400円(1年生のみ)</td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>実費</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費 ※1</td> <td>実費(限度額72,000円)</td> </tr> <tr> <td>校外活動費(泊なし)</td> <td>実費(限度額2,270円)</td> </tr> <tr> <td>特定校外活動費(泊あり)</td> <td>実費(限度額6,100円)</td> </tr> <tr> <td>通学費</td> <td>実費(片道通学距離6km以上の公共交通機関利用者)</td> </tr> <tr> <td>医療費 ※1</td> <td>実費</td> </tr> <tr> <td>体育実技用具費</td> <td>実費(限度額7,510円)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 要保護者に対する援助費目 ※2 新入学学用品費の入学前支給については、教育委員会の指定する期日までに申請のあった場合に、入学前(3月末迄)に支給を行う。</p>					区 分	金 額	学用品費等(定額)	22,320円(1年生) 24,550円(2~3年生)	新入学学用品費(定額) ※2	47,400円(1年生のみ)	給食費	実費	修学旅行費 ※1	実費(限度額72,000円)	校外活動費(泊なし)	実費(限度額2,270円)	特定校外活動費(泊あり)	実費(限度額6,100円)	通学費	実費(片道通学距離6km以上の公共交通機関利用者)	医療費 ※1	実費	体育実技用具費	実費(限度額7,510円)
区 分	金 額																								
学用品費等(定額)	22,320円(1年生) 24,550円(2~3年生)																								
新入学学用品費(定額) ※2	47,400円(1年生のみ)																								
給食費	実費																								
修学旅行費 ※1	実費(限度額72,000円)																								
校外活動費(泊なし)	実費(限度額2,270円)																								
特定校外活動費(泊あり)	実費(限度額6,100円)																								
通学費	実費(片道通学距離6km以上の公共交通機関利用者)																								
医療費 ※1	実費																								
体育実技用具費	実費(限度額7,510円)																								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)																				
	認定生徒数	人	589	632	647																				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	生徒の就学機会を確保し、保護者の経済的負担を軽減することを目的とした事業であることから、成果指標を設定することは難しい。																								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	—年度 (目標値)																		

<b>3 コスト情報</b>							
事業費	事業費合計(A)	29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)		
	財源内訳	70,025 千円	73,174 千円	74,129 千円			
	国県支出金	834 千円	411 千円	447 千円			
	地方債	千円	千円	千円			
	その他	千円	千円	千円			
	一般財源	69,191 千円	72,763 千円	73,682 千円			

## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

<b>1 事務事業に関する基本情報</b>		事務事業番号	103 - 18	新規・継続	継続
事務事業名	学校保健事業	一般会計	10 款	6 項	1 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 学事課 保健給食係			総合計画施策体系	1 - 3

<b>2 事務事業の概要・活動計画・指標</b>							
目的 (何のために)	必要な検査等を実施し、健康の保持増進を促す。						
対象 (誰・何を対象に)	市立幼稚園、小学校並びに中学校の幼児、児童、生徒及び教職員						
事業の概要 及び H31活動計画	<p><b>1 各種健康診断、健康管理の実施(69,649千円)</b>                  学校保健安全法に基づき、各種健康診断を実施し、児童生徒及び教職員の健康管理を行う。                  (1) 児童生徒等の健康診断                      ア 内科検診、歯科検診、眼科検診、耳鼻科検診(学校医及び学校歯科医による)                      イ 結核検診                      ウ 尿検査                      エ 心音心電図検査                  (2) 就学時の健康診断                  (3) 職員の健康診断・ストレスチェック</p> <p><b>2 学校環境衛生検査の実施(7,455千円)</b>                  学校環境衛生基準に基づき、各種検査を実施する。                  (1) 空気中の化学物質濃度検査                  (2) プール水水質検査                  (3) 飲料水水質検査                  (4) 教室等の環境検査(学校薬剤師による)</p> <p><b>3 各種保険等への加入(17,222千円)</b>                  学校管理下における児童生徒等の災害に対し、災害共済給付を行うため各種保険及び学校保健の普及振興を目的とした組織に加入する。                  (1) 日本スポーツ振興センター災害共済                  (2) 全国市長会学校災害賠償補償保険                  (3) 広島県学校保健会負担金</p> <p><b>4 東広島市学校保健会への補助(163千円)</b>                  学校保健に関する連絡提携と振興発展を目的とし、学校保健会へ補助を行う。</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	児童生徒等健康診断受検者数	人	16,154	16,509	16,628		
	日本スポーツ振興センター災害共済給付件数	件	1,445	1,450	1,450		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	定期健康診断を適正に実施し、疾病の予防処置等を行うことで健康の保持増進を図っている。 健康診断の受診率はほぼ100%となってきたため、健診結果の精密検査受診率を成果目標として設定する。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	医療機関への受診率 (尿検査)	%	68.5	100	100		
	医療機関への受診率 (心臓検診)	%	90.8	100	100		

<b>3 コスト情報</b>		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	85,349 千円	94,023 千円	94,489 千円	千円
	財源内訳				千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	6,661 千円	6,707 千円	6,799 千円	千円
	一般財源	78,688 千円	87,316 千円	87,690 千円	千円

## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

<b>1 事務事業に関する基本情報</b>		事務事業番号	103 - 19	新規・継続	継続
事務事業名	学校給食管理運営事業	一般会計	10 款	6 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 学事課 保健給食係	総合計画施策体系	1 - 3		

<b>2 事務事業の概要・活動計画・指標</b>							
目的 <small>(何のために)</small>	学校給食の実施に係り、学校や給食センターが衛生的に運営できるよう、統括的な管理を行う。						
対 象 <small>(誰・何を対象に)</small>	市立幼稚園、小学校、中学校及び学校給食センター						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 給食従事者の健康診断・腸内細菌等検査(5,010千円) 給食従事者の定期健康診断を実施し、給食調理従事者の健康管理を行うとともに、腸内細菌検査・ノロウイルス検査を実施し、食中毒及び感染症の発生、蔓延を未然に防止する。</p> <p>2 学校給食センターの衛生管理(500千円) 学校給食センター内の衛生管理検査を実施し、衛生管理の徹底を図る。</p> <p>3 学校給食センターの施設等管理(1,481千円) 学校給食衛生管理基準に基づいた施設等の管理を行い、衛生的な施設環境を維持する。</p> <p>4 配膳室の備品・消耗品の整備(2,567千円) 各受配校配膳室の消毒用物品等、備品・消耗品を整備し、衛生的な給食配膳環境を維持する。</p> <p>5 給食備品の修繕、廃棄(709千円) 受配校配膳室に設置している備品の修繕、廃棄を行う。</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	腸内細菌検査	件	4,691	4,844	4,844		
	衛生管理検査(拭き取り検査、食品検査)	回	2	2	2		
成果目標 <small>(指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)</small>	<p>学校や給食センターの衛生管理の徹底を図るため、学校の配膳室の整備や給食調理従事者の健康管理等、総合的な管理を行っている。</p> <p>衛生的な学校給食を実施するため、給食従事者の健康状態を確認し、適切な措置を講じることができたかを図る指標として「ノロウイルス感染件数」を設定する。【マイナス指標】</p>						
成果指標 <small>(目標達成状況等)</small>	【成果指標名】	単位	29年度 <small>(実績値)</small>	30年度 <small>(目標値)</small>	31年度 <small>(目標値)</small>	32年度 <small>(目標値)</small>	一年度 <small>(目標値)</small>
	ノロウイルス感染件数	件	3	0	0		

<b>3 コスト情報</b>		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
事業費	事業費合計(A)	9,500 千円	38,948 千円	10,267 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	9,500 千円	38,948 千円	10,267 千円	千円

## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

<b>1 事務事業に関する基本情報</b>			事務事業番号	103 - 20	新規・継続	継続
事務事業名	小学校図書整備事業	一般会計	10 款	2 項	2 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課			総合計画施策体系		1 - 3

### 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市立小学校学校図書館の蔵書の充実を図ることにより、児童の読書意欲を喚起し、読書活動の推進を図る。									
対象 (誰・何を対象に)	市立小学校									
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 学校図書の購入(9,038千円)</p> <p>(1) 文部科学省が示した学校図書館図書標準等を基本とし、各小学校の図書整備率を考え、学校図書を購入する。</p> <p>(2) 日本十進分類法における各類の図書を偏りなく購入することにより、各小学校の学校図書館の読書センター及び学習・情報センターとしての機能を充実させる。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">小学校学校図書館の様子</p>									
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)					
	学校図書館図書整備率が100%に達した校数	校	35	35	34					
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	小学校学校図書館の蔵書を整備することにより、学校図書館を利用する児童が増加することが見込まれ、読書活動に対する児童の意欲を喚起することにつながると考え、広島県「基礎・基本」定着状況調査の児童質問紙調査項目「本を読むのが好きです」を成果目標として設定する。									
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	「本を読むのが好きです。」と回答した児童の割合	%	81	88	88					

### 3 コスト情報

		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	7,462 千円	9,039 千円	9,038 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	2,085 千円	1,220 千円	5,240 千円	千円
	一般財源	5,377 千円	7,819 千円	3,798 千円	千円



## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

<b>1 事務事業に関する基本情報</b>		事務事業番号	103 - 21	新規・継続	継続
事務事業名	中学校図書整備事業	一般会計	10 款	3 項	2 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 指導課			総合計画施策体系	1 - 3

<b>2 事務事業の概要・活動計画・指標</b>										
目的 (何のために)	市立中学校学校図書館の蔵書の充実を図ることにより、生徒の読書意欲を喚起し、読書活動の推進を図る。									
対象 (誰・何を対象に)	市立中学校									
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 学校図書の購入(5,640千円)</p> <p>(1) 文部科学省が示した学校図書館図書標準等を基本とし、各中学校の図書整備率を考え、学校図書を購入する。</p> <p>(2) 日本十進分類法における各類の図書を偏りなく購入することにより、各中学校の学校図書館の読書センター及び学習・情報センターとしての機能を充実させる。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">中学校学校図書館の様子</p>									
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)					
	学校図書館図書整備率が100%に達した校数	校	14	14	14					
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	中学校学校図書館の蔵書を整備することにより、学校図書館を利用する生徒が増加することが見込まれ、読書活動に対する生徒の意欲を喚起することにつながると考え、広島県「基礎・基本」定着状況調査の生徒質問紙調査項目「本を読むのが好きです」を成果指標として設定する。									
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	「本を読むのが好きです。」と答えた生徒の割合	%	79	83	83					

<b>3 コスト情報</b>					
事業費	事業費合計 (A)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
	財源内訳	4,937 千円	5,640 千円	5,640 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	4,937 千円	5,640 千円	5,640 千円	千円



平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

事務事業番号		103	-	22	新規・継続	継続
事務事業名	学校給食センター管理運営事業	一般会計	10 款	6 項	3 目	ソフト
所 属	東広島学校給食センター外3センター				総合計画施策体系	1 - 3

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	衛生的で安心できる学校給食を提供することにより、児童及び生徒の心身の発達並びに食育の推進に寄与する。						
対象 (誰・何を対象に)	小学校34校、中学校14校、幼稚園2園、保育所6所、認定こども園3園						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 安全安心な学校給食の提供(889,539千円) 東広島学校給食センター(456,713千円) 西条学校給食センター(115,142千円) 安芸津学校給食センター(65,327千円) 東広島北部学校給食センター(252,357千円)</p> <p>学校給食は、学校教育活動の一環であり、「学校給食法」に基づき共同調理場を設置、運営することにより、児童生徒の心身の健全な発達に資するよう、成長期に必要な栄養が確保された安全・安心な給食を提供する。 なお、東広島、西条、安芸津の各学校給食センターについては、「学校給食調理業務等民間委託方針」に沿って、給食業務における食材の検収・下処理・調理・配缶・洗浄・消毒・清掃等を民間に委託して実施する。</p> <p>2 食育の推進 偏った栄養摂取による肥満・やせ傾向など食に起因する健康課題に適切に対応するため、栄養のバランスや規則正しい食生活、食品の安全性などの指導を行う。また、自然の恩恵や勤労などへの感謝、食文化についても、各教科等の内容と関連づけて指導を行う。</p> <p>3 地産地消の推進 米については、すべて市内産のものを提供する。また、野菜については、生産者・納入業者との連携を密にして、可能な限り市内産のものを使用する。</p>						
活動・結果 指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	年間提供食数	食	3,453,389	3,516,634	3,654,003		
	学校における栄養教諭等による食育	件	524	400	420		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	学校給食センターは、衛生的で安心できる学校給食を提供することを目的としているため、「衛生的で安心できる学校給食」と「提供する」の2つの観点から成果指標を設定している。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	給食による健康被害の発生件数	件	1	0	0		
	給食を提供できなかった食数	食	1585	0	0		

3 コスト情報

事業費	財源内訳	29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)	
		事業費合計(A)	509,343 千円	884,996 千円	889,539 千円	千円
		国県支出金	千円	千円	千円	千円
		地方債	千円	千円	千円	千円
		その他	47 千円	48 千円	18 千円	千円
		一般財源	509,296 千円	884,948 千円	889,521 千円	千円

# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	103 - 24	新規・継続	継続
事務事業名	小学校施設改修事業	一般会計	10 款	2 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 教育総務課 施設安全係			総合計画施策体系	1 - 3

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	学校施設の環境改善、教育内容の多様化に対応するため、学校施設の整備を行う。						
対象 (誰・何を対象に)	市立小学校						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 改修工事(75,000千円) 中黒瀬小学校下水道接続工事 公共下水道の供用開始に伴い、下水道接続工事を行う。</p> <p>2 委託手数料(5,900千円) 中黒瀬小学校下水道接続工事に伴う浄化槽汲み取り処分及び消毒業務</p> <p>3 トイレ洋式化に伴う施設改修(22,000千円) 洋便器数が少ない学校について、和便器から洋便器に改修する。</p> <div style="text-align: center;">  <p>中黒瀬小学校 下水道接続工事イメージ図</p> </div>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	トイレ洋便器設置数	ヶ所		40	44		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	学校施設の安全性や利便性を鑑みて施設整備を行う。状況変化に応じて適宜行う整備であるため、成果指標の設定は困難である。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	33年度 (目標値)

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	72,033 千円	148,863 千円	102,900 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	6,138 千円	千円	千円	千円
	地方債	12,200 千円	67,000 千円	56,200 千円	千円
	その他	千円	20,000 千円	22,000 千円	千円
	一般財源	53,695 千円	61,863 千円	24,700 千円	千円

# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	103 - 26	新規・継続	継続
事務事業名	中学校施設改修事業	一般会計	10 款	3 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 教育総務課 施設安全係			総合計画施策体系	1 - 3

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	学校施設の環境改善、教育内容の多様化に対応するため、学校施設の整備を行う。						
対象 (誰・何を対象に)	市立中学校						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 トイレ洋式化に伴う施設改修(10,500千円) 洋便器数が少ない学校について、和便器から洋便器に改修する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>改修前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>改修後</p> </div> </div>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	トイレ洋便器設置数	ヶ所		14	21		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	学校施設の安全性や利便性を鑑みて施設整備を行う。状況変化に応じて適宜行う整備であるため、成果指標の設定は困難である。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	33年度 (目標値)

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	86,348 千円	59,500 千円	10,500 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	5,326 千円	千円	千円	千円
	地方債	37,300 千円	25,800 千円	千円	千円
	その他	千円	7,000 千円	10,500 千円	千円
	一般財源	43,722 千円	26,700 千円	千円	千円

## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

### 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	104 - 1	新規・継続	継続
事務事業名	生徒指導推進事業	一般会計	10 款	1 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 青少年育成課 青少年係			総合計画施策体系	1 - 4

### 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	生徒指導上の課題がある児童生徒への対応策として、学校における児童生徒や保護者、教職員への相談活動を充実させる等、生徒指導推進に係る支援を行う。									
対象 (誰・何を対象に)	市立小中学校の児童生徒、保護者及び教職員									
事業の概要 及び H31活動計画	<p><b>1 生徒指導の充実(2,970千円)</b> 不登校やいじめ等生徒指導上の諸課題の解決に向け、各学校における組織的な生徒指導体制づくりの推進や教職員の生徒指導に係る資質の向上を図る。</p> <p><b>2 学校生活相談(26,297千円)</b> (1) 学校教育相談 ア 心のサポーターを小中学校に配置し、児童生徒や保護者等を対象に教育相談等を行う。 イ スクールソーシャルワーカーを学校や家庭に派遣し、不登校に係る対応等において学校だけでは解決が困難なケースについて支援を行う。 (2) 適応指導教室の運営 不登校児童生徒の学校復帰に向けて、適応指導教室において指導や支援を行う。</p> <p><b>3 不審者対策(1,186千円)</b> 学校において児童生徒の危険回避能力を高めるための取組を進めるとともに、登下校における学校安全ボランティア等による見守り活動の支援等を行う。</p>									
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)					
	スクールソーシャルワーカーの活動時間	時間	946	1,060	1,100					
	心のサポーターの活動時間	時間	7,291	7,360	7,500					
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	学校における生徒指導上の諸課題として、不登校児童生徒の割合を成果指標とする。 【マイナス目標設定】									
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	小学校不登校児童の割合	%	0.45	0.43	0.40					
	中学校不登校生徒の割合	%	2.13	2.10	2.00					

### 3 コスト情報

		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	25,702 千円	29,945 千円	30,453 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	15 千円	30 千円	24 千円	千円
	一般財源	25,687 千円	29,915 千円	30,429 千円	千円

平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

事務事業番号		104 - 2	新規・継続	継続
事務事業名	青少年健全育成事業	一般会計	10 款 5 項 1 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 学校教育部 青少年育成課 青少年係		総合計画施策体系	1 - 4

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	次代を担う青少年が豊かな創造力と自主性をもった社会の一員となるよう、青少年の健全育成活動を推進する。						
対象 (誰・何を対象に)	市内の青少年及び保護者、青少年の健全育成に係る団体						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 放課後子供教室の運営(6,963千円) 各小学校区において、放課後や休日等に小学校、地域センター等を活用し、学習活動やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等、地域の実情に応じた体験活動を実施する。</p> <p>2 児童青少年総合相談室(7,269千円) 児童青少年総合相談室において、不登校やいじめ、問題行動、子育て等、学校や家庭における悩みに係る相談活動を行う。</p> <p>3 少年補導センター(2,094千円) 児童青少年センターを拠点に、補導指導員による街頭補導活動を実施する。</p> <p>4 青少年問題協議会の開催(149千円) 青少年の育成等に関する総合的な施策の樹立につき必要な事項を調査審議及び連絡調整する協議会を開催する。</p> <p>5 青少年育成東広島市民会議助成(1,210千円) 青少年の健全な育成を図るために、関係機関や団体等との連携を図り、活動を進める青少年育成東広島市民会議に対して補助する。</p> <p>6 “社会を明るくする運動”東広島市推進委員会助成(513千円) 青少年の非行・被害防止に取り組む運動を推進する“社会を明るくする運動”東広島市推進委員会に対して補助する。</p>						
	活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)	
		放課後子供教室の開設数	教室	23	27	24	
		児童青少年総合相談室の開設日数	日	292	293	293	
	成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	小学生の放課後や休日等の活動場所の一つである放課後子供教室の参加人数を成果指標とする。また、青少年に係る相談窓口については、児童青少年総合相談室の相談人数を成果指標とする。					
	成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)
放課後子供教室参加児童数		人	16,283	20,000	18,000		
児童青少年総合相談室の相談人数		人	455	500	500		

3 コスト情報

事業費	事業費合計(A) 財源内訳	29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
		17,251 千円	17,867 千円	18,198 千円	千円
		4,179 千円	4,967 千円	4,641 千円	千円
		千円	千円	千円	千円
		16 千円	16 千円	20 千円	千円
		13,056 千円	12,884 千円	13,537 千円	千円

**平成31年度**  
**事務事業別予算概要書**

**(生涯学習部関係)**



平成31年度事務事業シート(計画)目次

大綱	目標	施策	事務事業番号	事務事業名	所属名	掲載ページ
<b>第1節 個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち 一人づくり</b>						
<b>①一人ひとりの人権が大切にされる共生のまち</b>						
<b>1-1 だれもが個性と能力に応じて活躍できる地域社会の形成</b>						
			101	5 人権教育推進事業	生涯学習課	..... 1
<b>②新しい時代を担う子どもたちを育むまち</b>						
<b>1-4 家庭・学校・地域が連携した青少年健全育成の推進</b>						
			104	4 成人式開催事業	生涯学習課	..... 2
<b>③自らの興味・関心に応じていつまでも学び、活躍できるまち</b>						
<b>1-5 市民が主体となった学習活動の充実</b>						
			105	1 生涯学習活動推進事業	生涯学習課	..... 3
			105	2 生涯学習施設管理運営事業	生涯学習課	..... 4
			105	3 図書館管理運営事業	生涯学習課	..... 5
<b>1-6 生涯にわたってスポーツを楽しめる環境の形成</b>						
			106	1 スポーツ活動活性化事業	スポーツ振興課	..... 6
			106	2 スポーツ団体育成事業	スポーツ振興課	..... 7
			106	3 スポーツ施設管理運営事業	スポーツ振興課	..... 8
			106	5 スポーツ施設整備事業	スポーツ振興課	..... 9
			106	7 オリンピック事前合宿推進事業	スポーツ振興課	..... 10
<b>第3節 環境と調和した生活しやすいまち 快適づくり</b>						
<b>④東広島らしさを継承し、創造できるまち</b>						
<b>3-12 歴史・文化の継承と新たな市民文化の創造</b>						
			312	1 芸術文化振興事業	文化課	..... 11
			312	3 美術館活動事業	文化課	..... 12
			312	4 指定文化財等管理活用事業	文化課	..... 13
			312	5 文化財調査保護事業	文化課	..... 14
			312	6 文化財施設等整備事業	文化課	..... 15
			312	7 埋蔵文化財調査事業	文化課	..... 16
			312	8 出土文化財管理活用事業	文化課	..... 17
			312	9 美術館建設事業	文化課	..... 18



平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	101	-	5	新規・継続	継続
事務事業名	人権教育推進事業	一般会計	10 款	5 項	1 目	ソフト	
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習課 学習支援係		総合計画施策体系		1 - 1		

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	すべての人々の人権が真に尊重される社会の実現を目指し、人権に関する学習機会の充実を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市民、生涯学習(支援)センター及び地域センター職員						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 人権教育講座の開催(502千円) 生涯学習(支援)センター及び地域センターにおける人権講座の開催</p> <p>2 人権教育研修会等への参加(77千円) (1) 広島県人権教育指導者養成研修会への参加 (2) 生涯学習(支援)センター及び地域センター職員合同研修会の開催</p> <p>【備考】</p> <p>○ 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律 第二条 この法律において、人権教育とは、人権尊重の精神の涵養を目的とする教育活動をいい、人権啓発とは、国民の間に人権尊重の理念を普及させ、及びそれに対する国民の理解を深めることを目的とする広報その他の啓発活動(人権教育を除く。)をいう。</p> <p>○ 広島県人権教育・啓発指針 第3 人権教育・啓発の基本的なあり方 1 人権教育 人権教育は、県民一人ひとりに人権尊重の精神が育まれることを目的として行われる教育活動をいう。</p> <p>○ 東広島市人権教育及び人権啓発推進基本計画(東広島市・東広島市教育委員会策定) 第4章 普遍的な視点からの取組み (2) 社会教育 社会教育においては、すべての人々の人権が真に尊重される社会の実現をめざし、人権に関する学習の機会の充実を図ります。その際、人権に関する学習では単に人権問題を知識として学ぶだけではなく、日常生活における態度や行動に現れるような人権感覚を身につけることが重要であることに留意します。</p>						
活動・結果 指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	人権教育講座の回数	回	67	60	63		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	生涯学習(支援)センター及び地域センターにおいて実施される人権教育講座がより効果的なものとなることを目的として、人権教育指導者養成講座への参加を推進しており、各施設において人権教育講座への受講の機会が増えれば、より多くの市民に人権尊重の精神が育まれると考えられるため、講座の参加者数を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	人権教育講座の参加者数	人	1,640	1,700	1,770		

3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	398 千円	578 千円	579 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	398 千円	578 千円	579 千円	千円

# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	104 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	成人式開催事業	一般会計	10 款 5 項 1 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習課 施設運営係		総合計画施策体系	1 - 4

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	新成人の前途を祝すとともに、成人として自らが社会を構成する一員であるという自覚を促すことにより、青少年の健全育成を図る。																																								
対象 (誰・何を対象に)	平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人(学年で実施)																																								
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 実行委員会の開催(40千円) 実行委員(市内各中学校1人)による記念品等の検討、当日役割分担協議等</p> <p>2 記念品(1,760千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">開催年度</th> <th>記念品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>冷酒グラス</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>ボールペン</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>印鑑付きボールペン</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>冷酒グラス</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>冷酒グラス</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div> <p>3 式典及び記念行事(2,176千円) 舞台・会場設営、駐車場警備、出演者・手話通訳・要約筆記</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div> <p>4 案内はがき等(389千円) はがき・記念品入れ袋印刷、案内状発送</p> <p>5 出席者及び出席率</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">開催年度</th> <th style="width: 15%;">対象者数</th> <th style="width: 15%;">出席者数</th> <th style="width: 15%;">出席率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>2,263人</td> <td>1,500人</td> <td>66.3%</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>2,165人</td> <td>1,429人</td> <td>66.0%</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>2,258人</td> <td>1,477人</td> <td>65.4%</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>2,282人</td> <td>1,434人</td> <td>62.8%</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>2,264人</td> <td>1,502人</td> <td>66.3%</td> </tr> </tbody> </table>					開催年度	記念品	平成26年度	冷酒グラス	平成27年度	ボールペン	平成28年度	印鑑付きボールペン	平成29年度	冷酒グラス	平成30年度	冷酒グラス	開催年度	対象者数	出席者数	出席率	平成26年度	2,263人	1,500人	66.3%	平成27年度	2,165人	1,429人	66.0%	平成28年度	2,258人	1,477人	65.4%	平成29年度	2,282人	1,434人	62.8%	平成30年度	2,264人	1,502人	66.3%
	開催年度	記念品																																							
	平成26年度	冷酒グラス																																							
	平成27年度	ボールペン																																							
	平成28年度	印鑑付きボールペン																																							
平成29年度	冷酒グラス																																								
平成30年度	冷酒グラス																																								
開催年度	対象者数	出席者数	出席率																																						
平成26年度	2,263人	1,500人	66.3%																																						
平成27年度	2,165人	1,429人	66.0%																																						
平成28年度	2,258人	1,477人	65.4%																																						
平成29年度	2,282人	1,434人	62.8%																																						
平成30年度	2,264人	1,502人	66.3%																																						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)																																				
	成人式出席率	%	62.8	実績 66.3	67.0																																				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	対象者数が毎年変動するため、出席者数ではなく対象者に対する出席者の割合を指標とする。活動指標と同じく出席率を成果指標とする。																																								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)																																		
	成人式出席率	%	62.8	実績値 66.3	67.0																																				

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	3,531 千円	4,329 千円	4,365 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	3,531 千円	4,329 千円	4,365 千円	千円

# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	105	-	1	新規・継続	継続
事務事業名	生涯学習活動推進事業	一般会計	10 款	5 項	2 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習課 学習支援係				総合計画施策体系	1 - 5

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市民の学習ニーズに応えるため、より多くの市民が生涯にわたり学び、その成果を社会に生かすことができるよう、学習機会や学習支援サービスの充実を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市民、生涯学習(支援)センター及び地域センター職員、社会教育関係団体						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 講座等の開催(10,967千円) 地域センター、生涯学習(支援)センター、三ツ城コミュニティハウス、創作村における講座の開催及び家庭教育支援講座等を実施する。</p> <p>2 出前講座の実施(132千円) 市民のリクエストに応じて、市職員等が講師となり、地域に出向いて講座を実施する。</p> <p>3 生涯学習推進員等の配置(36,120千円) 社会教育指導員(2名)、生涯学習推進員(12名)、生涯学習相談員(1名)、志和生涯学習センター長(1名)、三ツ城コミュニティハウス副所長(1名)</p> <p>4 センター職員等研修旅費(1,069千円) 地域センター職員や生涯学習推進員等の資質・技能の向上を目的として、市及び県が実施する研修会へ参加する。</p> <p>5 モデルプログラムの実施(754千円) 東広島学、ひがしひろしまスペースクラブ、ひと・まち発見講座、サマーカレッジ、教職員生涯学習担当者研修会、市民参画型企画講座、広大マスターズ市民講座の実施</p> <p>【新】6 生涯学習サテライトキャンパス講座の開催(447千円) 市内大学の教授等が、市民の身近な生涯学習センター及び地域センターへ出向き、市民が専門的な内容をわかりやすく学ぶことができる講座を実施する。</p> <p>【新】7 ブックデビュー活動の推進(493千円) 東広島版ネウボラと連携し、乳幼児と本を結ぶブックデビュー講座やその指導者養成講座を実施する。</p> <p>8 生涯学習情報の提供と成果発表及びきっかけづくり(6,166千円) 生涯学習フェスティバルの開催、学習メニューブックの発行</p> <p>9 学習成果の活用(1,171千円) 生涯学習パスポート(小学生・中学生・大人版)の発行及びポイント達成者の表彰</p> <p>10 生涯学習ボランティア活動の支援(204千円) 生涯学習ボランティア相談、生涯学習ボランティア交流会の実施</p> <p>11 中央生涯学習センター活動事業委託(10,410千円) 中央生涯学習センターで行う主催講座の開催等について、公益財団法人東広島市教育文化振興事業団に委託する。</p> <p>12 広島県公民館連合会負担金等(299千円) 広島県公民館連合会負担金及び公民館大会参加費等</p> <p>13 社会教育関係団体に対する事業補助(938千円) 東広島市女性連合会及び東広島市PTA連合会の活動に対して補助を行う。</p>						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	地域センター及び生涯学習(支援)センター主催講座開催回数	回	6,285	7,100	7,100		
	生涯大学システム主催講座等(出前講座を含む)延べ開催回数	回	300	290	300		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	市民が学習した成果を地域で生かすことで、豊かなまちづくりが実現することから、地域センター及び生涯学習(支援)センター主催講座と生涯大学システム主催講座等の受講者数を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	地域センター及び生涯学習(支援)センター主催講座受講者数	人	78,036	85,200	85,200		
	生涯大学システム主催講座等(出前講座を含む)受講者数	人	10,786	10,150	10,500		

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	19,508 千円	74,052 千円	69,170 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	19,508 千円	74,052 千円	69,170 千円	千円

# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	105 - 2	新規・継続	継続
事務事業名	生涯学習施設管理運営事業	一般会計	10 款 5 項 2 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習課 施設運営係		総合計画施策体系	1 - 5

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	生涯学習の充実に資するため、生涯学習センター等の施設管理運営を行う。								
対象 (誰・何を対象に)	市民等								
事業の概要 及び H31活動計画	<p><b>1 市民文化センター(67,431千円)</b></p> <p>(1) 指定管理者 公益社団法人東広島市教育文化振興事業団</p> <p>(2) 指定管理期間 平成29年4月1日から平成34年3月31日までの5年間</p> <p>(3) 指定管理料(46,398千円)</p> <p>(4) 広島県住宅供給公社負担金等(8,033千円)</p> <p>(5) 空調設備改修(13,000千円)</p>		<p>市民文化センター (サンスクエア東広島の2階・3階の一部)</p> 						
	<p><b>2 生涯学習センター(99,210千円)</b></p> <p>(1) 志和生涯学習センター (7,606千円)</p> <p>(2) 黒瀬生涯学習センター (46,734千円)</p> <p>(3) 黒瀬生涯学習センター空調設備改修 (27,000千円)</p> <p>(4) 豊栄生涯学習センター (8,416千円)</p> <p>(5) 安芸津生涯学習センター(9,454千円)</p>		<p>志和生涯学習センター</p> 						
	<p><b>3 社会教育施設等(6,346千円)</b></p> <p>(1) 三ツ城コミュニティハウス(1,571千円)</p> <p>(2) 西志和コミュニティハウス(2,066千円)</p> <p>(3) 創作村(731千円)</p> <p>(4) 視聴覚ライブラリー(217千円)</p> <p>(5) 天文台広場(1,322千円)</p> <p>(6) 基金積立金等(439千円)</p>		<p>三ツ城コミュニティハウス (三ツ城小学校3階の一部)</p> 						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)				
	市民文化センター利用件数	件	2,635	2,920	2,930				
	生涯学習センター(4施設)利用件数	件	5,244	6,130	6,150				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	指定管理者モニタリング対象である市民文化センターの活用度を示す稼働率を指標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	市民文化センター稼働率	%	79.9	83.2	83.5				

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	157,097 千円	152,943 千円	172,987 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	17,800 千円	千円	千円	千円
	その他	54,686 千円	16,630 千円	16,630 千円	千円
	一般財源	84,611 千円	136,313 千円	156,357 千円	千円



# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	105 - 3	新規・継続	継続
事務事業名	図書館管理運営事業	一般会計	10 款 5 項 4 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習課 施設運営係		総合計画施策体系	1 - 5

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市民が学習ニーズに応える多様な情報を整備し、利用者の求める資料を速やかに提供することにより、生涯学習の推進を図るとともに、市民の自主的な学習活動を支援する。																														
対象 (誰・何を対象に)	市内に居住又は通勤通学している人																														
事業の概要 及び H31活動計画	<p><b>1 指定管理料(284,612千円)</b></p> <p>(1) 指定管理者／(株)図書館流通センター</p> <p>(2) 指定期間／平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間</p> <p>(3) 対象施設／市立図書館全7館 (中央図書館・サンスクエア児童青少年図書館・黒瀬図書館・福富図書館・豊栄図書館・河内こども図書館・安芸津図書館)</p> <p>(4) 開館時間・開館日</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">開館時間</th> <th colspan="3">開館日 (年末年始、整理日を除く)</th> </tr> <tr> <th>平日</th> <th>平日以外</th> <th>月曜日</th> <th>祝日</th> <th>月曜日が祝日の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>9:00～18:00</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">10:00～18:00</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">休館</td> <td>開館</td> <td>翌火曜日は休館</td> </tr> <tr> <td>サンスクエア 児童青少年図書館</td> <td>10:00～20:00</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">休館</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">休館</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">翌火曜日は開館</td> </tr> <tr> <td>黒瀬図書館</td> <td>10:00～19:00</td> </tr> <tr> <td>その他の館</td> <td>10:00～18:00</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 事業の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 電子書籍の貸出、郷土資料の電子化</li> <li>イ 学校図書館支援センターによる小中学校の学校図書館支援</li> <li>ウ 図書館を使った調べる学習地域コンクールの開催             <ul style="list-style-type: none"> <li>・作品制作のための指導講座(サポート会)</li> </ul> </li> <li>エ 行事や展示などの充実             <ul style="list-style-type: none"> <li>・東広島発!ものづくり逸品の展示等</li> <li>・デジタルアーキビスト養成講座、ビブリオバトル等</li> </ul> </li> <li>オ 職員研修の充実</li> </ul> <p><b>2 その他(38,268千円)</b></p> <p>(1) 図書館システム機器リース料(6,981千円)</p> <p>(2) 図書館システム開発委託料(30,819千円)</p> <p>(3) 図書館協議会委員報酬・旅費(214千円)</p> <p>(4) 事務局研修費・消耗品費(254千円)</p>						開館時間		開館日 (年末年始、整理日を除く)			平日	平日以外	月曜日	祝日	月曜日が祝日の場合	中央図書館	9:00～18:00	10:00～18:00	休館	開館	翌火曜日は休館	サンスクエア 児童青少年図書館	10:00～20:00	休館	休館	翌火曜日は開館	黒瀬図書館	10:00～19:00	その他の館	10:00～18:00
	開館時間		開館日 (年末年始、整理日を除く)																												
	平日	平日以外	月曜日	祝日	月曜日が祝日の場合																										
中央図書館	9:00～18:00	10:00～18:00	休館	開館	翌火曜日は休館																										
サンスクエア 児童青少年図書館	10:00～20:00			休館	休館	翌火曜日は開館																									
黒瀬図書館	10:00～19:00																														
その他の館	10:00～18:00																														
活動・結果 指 標	<b>【活動・結果指標名】</b>	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)																										
	蔵書冊数	冊	704,643	720,000	737,000																										
	貸出点数(市民一人当たり・年)	点	8.11	9.07	9.19																										
	レファレンスサービス利用件数	件	9,794	11,000	12,000																										
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	図書館が市民にどの程度利用されているかを示す来館者数と、利用者の求める資料を適切に提供することができるかを示す、問い合わせや質問への対応に対する利用者満足度を、成果指標とする。																														
成果指標 (目標達成状況等)	<b>【成果指標名】</b>	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)																								
	来館者数	人	562,776	570,000	577,000																										
	図書館利用者の満足度(問い合わせや質問への対応)	%	91.2	95.0	97.0																										



## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	282,220 千円	285,637 千円	322,880 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	282,220 千円	285,637 千円	322,880 千円	千円

# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	106	-	1	新規・継続	継続		
事務事業名	スポーツ活動活性化事業	一般会計			10 款	6 項	1 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 スポーツ振興課 生涯スポーツ係				総合計画施策体系	1 - 6		

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市民の健康の保持・増進等を図るため、いつでも、どこでも、誰もが、地域で各々の関心等に応じてスポーツに参画することができる地域社会の創出を推進する。						
対 象 (誰・何を対象に)	市民等						
事業の概要 及び H31活動計画	<p><b>1 スポーツ行事等の開催(28,419千円)</b> 健康増進や地域・職域等のコミュニケーションの醸成を図るとともに、スポーツに親しむ機会の創出やスポーツを始めるきっかけ作りを行う。 (1) スポーツ大会等の開催(3,234千円) ・市民スポーツ大会(陸上・球技の部) ・新春駅伝競走大会 ・さわやかウォークの日(歩こうDAY) (2) スポーツ振興に関する業務(25,185千円) 体育・スポーツなどの振興に関する情報収集・調査研究並びに情報提供、生きがい健康体育大学や各種スポーツ教室等の開催、スポーツに関する備品・用具の貸出業務等を行う。</p> <p><b>2 スポーツを支える人材の育成(5,070千円)</b> スポーツの普及や実技指導、スポーツに関する指導や助言を行うスポーツ推進委員を委嘱し、資質向上に向けた研修会を開催するとともに、高齢者の運動習慣づくりを支えるコミュニティ健康運動パートナーを育成する。 (1) スポーツ推進委員の委嘱と研修会の開催(4,504千円) (2) コミュニティ健康運動パートナーの育成(566千円)</p> <p><b>3 競技スポーツの振興(10,380千円)</b> トップアスリートとの交流を通して競技スポーツへの関心を高め、競技人口の拡大を図るとともに、全国大会等へ出場するトップアスリートに対する支援を行う。 (1) トップアスリートふれあいきっかけづくり事業(5,800千円) (2) 全国大会等出場者への助成(4,580千円)</p> <p><b>【新】4 健康維持に向けたシニアスポーツ等の普及(1,761千円)</b> コミュニティ健康運動パートナーを中心にスポーツ推進委員、東広島市体育協会、通いの場等が連携し、住民自治協議会内での高齢者の健康維持につながる軽運動・スポーツ活動の実施と参加促進に向けた取組を支援する。 (1) 住民自治協議会内での軽運動・スポーツ活動の普及支援(1,550千円) (2) ニュースポーツの貸出用備品の配置(211千円)</p> <p><b>5 その他報酬等(929千円)</b></p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	新春駅伝競走大会参加チーム数	チーム	191	200	200		
	生きがい健康体育大学受講者数	人	16	25	30		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	スポーツ行事等へ参画し、活動する人を増やすことが地域の活性化並びに健康の保持・増進に繋がることから、主催事業への参加者数を指標とする。 また、コミュニティ健康運動パートナーを中心に高齢者の運動習慣づくりに取り組むことから、コミュニティ健康運動パートナーの設置自治協数を指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	—年度 (目標値)
	全主催事業参加者数	人	21,824	21,500	18,700		
	コミュニティ健康運動パートナー 設置自治協数	自治協	-	-	27		

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	45,449 千円	45,698 千円	46,559 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	1,474 千円	2,727 千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	4,400 千円	3,420 千円	4,580 千円	千円
	一般財源	39,575 千円	39,551 千円	41,979 千円	千円

## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

<b>1 事務事業に関する基本情報</b>		事務事業番号	106 - 2	新規・継続	継続
事務事業名	スポーツ団体育成事業	一般会計	10 款	6 項	1 目
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 スポーツ振興課 生涯スポーツ係	総合計画施策体系	1 - 6		

### 2 事務事業の概要・活動計画・指標

<b>目的</b> (何のために)	市民が自主的・自発的に組織したスポーツ団体を支援することで、スポーツ活動の普及・振興を図り、明るく豊かな市民生活の形成と健康の保持増進を推進する。						
<b>対象</b> (誰・何を対象に)	体育協会、スポーツ少年団						
<b>事業の概要 及び H31活動計画</b>	<p><b>1 体育協会への助成(5,470千円)</b> 本市の体育・スポーツ活動の中心的団体として、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する活動に対し助成する。</p> <p>(1) 団体育成事業 ・加盟競技団体の育成に向けて、活動に応じて助成。 (陸上競技協会、軟式野球連盟、バレーボール協会など22の加盟競技団体へ助成)</p> <p>(2) 地域振興助成事業 ・旧町地域体育振興会の活動に対して助成。</p> <p>(3) 助成事業 ・県民体育大会予選会の開催及び本大会への選手派遣のほか、体協駅伝チームの育成に対して助成。</p> <p>(4) 共催事業 ・アクアパークチャレンジスポーツや市民スポーツ大会などのスポーツ行事を共催。</p> <p>(5) 主催事業 ・本市スポーツ振興の更なる普及・啓発のため、体育協会が推進する事業の実施。</p> <p><b>2 スポーツ少年団への助成(900千円)</b> スポーツを通じて心身を鍛錬するとともに、文化活動又は奉仕活動を計画的かつ継続的に行い、青少年の健全な育成に取り組む団体をもって構成された東広島市スポーツ少年団が行う活動に対し助成する。</p> <p>(1) 助成事業 ・市スポーツ少年団に登録する各単位団が主催する各種交歓会等に対して助成。</p> <p>(2) 県スポーツ少年団主催事業等への参加 ・県スポーツ少年団等が主催する各種大会や研修会、講習会等の情報を提供するほか、参加等のとりまとめ。</p>						
	<b>活動・結果指標</b>	<b>【活動・結果指標名】</b>	<b>単位</b>	<b>29年度(実績)</b>	<b>30年度(目標)</b>	<b>31年度(目標)</b>	
	アクアパークチャレンジスポーツ実施競技数	競技	13	13	14		
<b>成果目標</b> (指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)	東広島市体育協会加盟競技団体と東広島市スポーツ少年団が協力して、幅広い世代のスポーツ・運動のきっかけづくりを目的に開催するアクアパークチャレンジスポーツの参加者数を増やすことが、明るく豊かな市民生活の形成と健康の維持増進に寄与することから、当該事業の参加者数を指標とする。						
<b>成果指標</b> (目標達成状況等)	<b>【成果指標名】</b>	<b>単位</b>	<b>29年度 (実績値)</b>	<b>30年度 (目標値)</b>	<b>31年度 (目標値)</b>	<b>32年度 (目標値)</b>	<b>一年度 (目標値)</b>
	アクアパークチャレンジスポーツ参加者数	人	1,878	2,100	2,150		

### 3 コスト情報

		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
<b>事業費</b>	事業費合計 (A)	6,690 千円	6,500 千円	6,370 千円	千円
	財源内訳				
	<b>国県支出金</b>	千円	千円	千円	千円
	<b>地方債</b>	千円	千円	千円	千円
	<b>その他</b>	千円	千円	千円	千円
	<b>一般財源</b>	6,690 千円	6,500 千円	6,370 千円	千円

# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	106 - 3	新規・継続	継続
事務事業名	スポーツ施設管理運営事業	一般会計	10 款 6 項 2 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係		総合計画施策体系	1 - 6

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	本市の生涯学習の目標である「市民一人1学習、1スポーツ、1ボランティア」を達成するため、スポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の維持管理及び運営を行う。																																																																																																																																																																									
対象 (誰・何を対象に)	市民等																																																																																																																																																																									
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 施設の維持管理運営(183,296千円) 各スポーツ施設において、安心して安全なスポーツ活動を行うことができるよう、維持管理と修繕対応等を行う。 施設配置が広範囲に及ぶことから、利用者の利便性に配慮した管理を行うため、指定管理者制度を活用し、効率的かつ地域事情に適した維持管理を行う。</p> <p>2 スポーツ施設</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border: 1px solid black;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr><th>区分</th><th>名称</th><th>管理</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="2">体育館</td><td>豊栄市民体育館</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>河内スポーツアリーナ</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="6">プール</td><td>八本松市民プール</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>黒瀬屋内プール</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>安宿区民プール</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>清武西区民プール</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>能良区民プール</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>小田区民プール</td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="11">グラウンド</td><td>八本松市民グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>志和市民グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>黒瀬市民グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>黒瀬多目的グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>福富多目的グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>豊栄市民グラウンド</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>豊栄ふれあいグラウンド</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>河内市民グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>河内区民グラウンド</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>入野区民グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>安芸津市民グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> </tbody> </table> </td> <td style="width: 50%; border: 1px solid black;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr><th>区分</th><th>名称</th><th>管理</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="10">コミュニティ スポーツ 広場</td><td>田口コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>梶坂コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>志和堀コミュニティスポーツ広場</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>溝口コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>造賀コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>杵原上コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>杵原下コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>上戸野コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>清武コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>河内苑祥園コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>テニスコート</td><td>豊栄テニスコート</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>屋内球技場</td><td>豊栄屋内球技場</td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">キャンプ場</td><td>東広島市グリーンスポーツセンター</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>東広島市里瀬B&amp;G海洋センター</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">海洋 センター</td><td>東広島市安芸津B&amp;G海洋センター</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>東広島市福富パークゴルフ場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">パーク ゴルフ場</td><td>東広島市河内パークゴルフ場</td><td>(指)</td><td></td></tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">活動・結果 指標</td> <td style="text-align: center;">【活動・結果指標名】</td> <td style="text-align: center;">単位</td> <td style="text-align: center;">29年度(実績)</td> <td style="text-align: center;">30年度(目標)</td> <td style="text-align: center;">31年度(目標)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>スポーツ施設利用者数</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">349,032</td> <td style="text-align: center;">330,000</td> <td style="text-align: center;">360,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)</td> <td colspan="5">安心・安全で快適な施設を維持することが市民のスポーツ活動の活性化に寄与することから、指定管理者モニタリング対象である管理施設(黒瀬B&amp;G・黒瀬屋内プール・黒瀬市民グラウンド、安芸津B&amp;G・安芸津市民グラウンド、福富パークゴルフ場、河内パークゴルフ場、河内スポーツアリーナ・入野区民グラウンド及び福富多目的グラウンド)の施設稼働率の平均値を成果指標とする。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">成果指標 (目標達成状況等)</td> <td style="text-align: center;">【成果指標名】</td> <td style="text-align: center;">単位</td> <td style="text-align: center;">29年度 (実績値)</td> <td style="text-align: center;">30年度 (目標値)</td> <td style="text-align: center;">31年度 (目標値)</td> <td style="text-align: center;">31年度 (実績値)</td> <td style="text-align: center;">達成率</td> <td style="text-align: center;">32年度 (目標値)</td> <td style="text-align: center;">一年度 (目標値)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>モニタリング対象施設稼働率</td> <td>%</td> <td style="text-align: center;">74.0</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr><th>区分</th><th>名称</th><th>管理</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="2">体育館</td><td>豊栄市民体育館</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>河内スポーツアリーナ</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="6">プール</td><td>八本松市民プール</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>黒瀬屋内プール</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>安宿区民プール</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>清武西区民プール</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>能良区民プール</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>小田区民プール</td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="11">グラウンド</td><td>八本松市民グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>志和市民グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>黒瀬市民グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>黒瀬多目的グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>福富多目的グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>豊栄市民グラウンド</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>豊栄ふれあいグラウンド</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>河内市民グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>河内区民グラウンド</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>入野区民グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>安芸津市民グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> </tbody> </table>	区分	名称	管理	備考	体育館	豊栄市民体育館			河内スポーツアリーナ	(指)		プール	八本松市民プール			黒瀬屋内プール	(指)		安宿区民プール			清武西区民プール			能良区民プール			小田区民プール			グラウンド	八本松市民グラウンド	(指)		志和市民グラウンド	(指)		黒瀬市民グラウンド	(指)		黒瀬多目的グラウンド	(指)		福富多目的グラウンド	(指)		豊栄市民グラウンド			豊栄ふれあいグラウンド			河内市民グラウンド	(指)		河内区民グラウンド			入野区民グラウンド	(指)		安芸津市民グラウンド	(指)		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr><th>区分</th><th>名称</th><th>管理</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="10">コミュニティ スポーツ 広場</td><td>田口コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>梶坂コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>志和堀コミュニティスポーツ広場</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>溝口コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>造賀コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>杵原上コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>杵原下コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>上戸野コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>清武コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>河内苑祥園コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>テニスコート</td><td>豊栄テニスコート</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>屋内球技場</td><td>豊栄屋内球技場</td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">キャンプ場</td><td>東広島市グリーンスポーツセンター</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>東広島市里瀬B&amp;G海洋センター</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">海洋 センター</td><td>東広島市安芸津B&amp;G海洋センター</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>東広島市福富パークゴルフ場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">パーク ゴルフ場</td><td>東広島市河内パークゴルフ場</td><td>(指)</td><td></td></tr> </tbody> </table>	区分	名称	管理	備考	コミュニティ スポーツ 広場	田口コミュニティスポーツ広場	(指)		梶坂コミュニティスポーツ広場	(指)		志和堀コミュニティスポーツ広場			溝口コミュニティスポーツ広場	(指)		造賀コミュニティスポーツ広場	(指)		杵原上コミュニティスポーツ広場	(指)		杵原下コミュニティスポーツ広場	(指)		上戸野コミュニティスポーツ広場	(指)		清武コミュニティスポーツ広場	(指)		河内苑祥園コミュニティスポーツ広場	(指)		テニスコート	豊栄テニスコート			屋内球技場	豊栄屋内球技場			キャンプ場	東広島市グリーンスポーツセンター			東広島市里瀬B&G海洋センター	(指)		海洋 センター	東広島市安芸津B&G海洋センター	(指)		東広島市福富パークゴルフ場	(指)		パーク ゴルフ場	東広島市河内パークゴルフ場	(指)		活動・結果 指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		スポーツ施設利用者数	人	349,032	330,000	360,000	成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	安心・安全で快適な施設を維持することが市民のスポーツ活動の活性化に寄与することから、指定管理者モニタリング対象である管理施設(黒瀬B&G・黒瀬屋内プール・黒瀬市民グラウンド、安芸津B&G・安芸津市民グラウンド、福富パークゴルフ場、河内パークゴルフ場、河内スポーツアリーナ・入野区民グラウンド及び福富多目的グラウンド)の施設稼働率の平均値を成果指標とする。					成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)		モニタリング対象施設稼働率	%	74.0	80.0	80.0				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr><th>区分</th><th>名称</th><th>管理</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="2">体育館</td><td>豊栄市民体育館</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>河内スポーツアリーナ</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="6">プール</td><td>八本松市民プール</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>黒瀬屋内プール</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>安宿区民プール</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>清武西区民プール</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>能良区民プール</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>小田区民プール</td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="11">グラウンド</td><td>八本松市民グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>志和市民グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>黒瀬市民グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>黒瀬多目的グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>福富多目的グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>豊栄市民グラウンド</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>豊栄ふれあいグラウンド</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>河内市民グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>河内区民グラウンド</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>入野区民グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>安芸津市民グラウンド</td><td>(指)</td><td></td></tr> </tbody> </table>	区分	名称	管理	備考	体育館	豊栄市民体育館			河内スポーツアリーナ	(指)			プール	八本松市民プール			黒瀬屋内プール		(指)		安宿区民プール			清武西区民プール			能良区民プール			小田区民プール			グラウンド	八本松市民グラウンド	(指)			志和市民グラウンド	(指)		黒瀬市民グラウンド	(指)		黒瀬多目的グラウンド	(指)		福富多目的グラウンド	(指)		豊栄市民グラウンド			豊栄ふれあいグラウンド			河内市民グラウンド	(指)		河内区民グラウンド			入野区民グラウンド	(指)		安芸津市民グラウンド	(指)		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr><th>区分</th><th>名称</th><th>管理</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="10">コミュニティ スポーツ 広場</td><td>田口コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>梶坂コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>志和堀コミュニティスポーツ広場</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>溝口コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>造賀コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>杵原上コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>杵原下コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>上戸野コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>清武コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>河内苑祥園コミュニティスポーツ広場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>テニスコート</td><td>豊栄テニスコート</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>屋内球技場</td><td>豊栄屋内球技場</td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">キャンプ場</td><td>東広島市グリーンスポーツセンター</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>東広島市里瀬B&amp;G海洋センター</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">海洋 センター</td><td>東広島市安芸津B&amp;G海洋センター</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td>東広島市福富パークゴルフ場</td><td>(指)</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">パーク ゴルフ場</td><td>東広島市河内パークゴルフ場</td><td>(指)</td><td></td></tr> </tbody> </table>	区分	名称	管理	備考	コミュニティ スポーツ 広場	田口コミュニティスポーツ広場	(指)			梶坂コミュニティスポーツ広場	(指)		志和堀コミュニティスポーツ広場			溝口コミュニティスポーツ広場	(指)		造賀コミュニティスポーツ広場	(指)		杵原上コミュニティスポーツ広場	(指)		杵原下コミュニティスポーツ広場	(指)		上戸野コミュニティスポーツ広場	(指)		清武コミュニティスポーツ広場	(指)		河内苑祥園コミュニティスポーツ広場	(指)		テニスコート	豊栄テニスコート			屋内球技場	豊栄屋内球技場			キャンプ場	東広島市グリーンスポーツセンター				東広島市里瀬B&G海洋センター	(指)		海洋 センター		東広島市安芸津B&G海洋センター	(指)		東広島市福富パークゴルフ場	(指)			パーク ゴルフ場	東広島市河内パークゴルフ場	(指)																																						
区分	名称	管理	備考																																																																																																																																																																							
体育館	豊栄市民体育館																																																																																																																																																																									
	河内スポーツアリーナ	(指)																																																																																																																																																																								
プール	八本松市民プール																																																																																																																																																																									
	黒瀬屋内プール	(指)																																																																																																																																																																								
	安宿区民プール																																																																																																																																																																									
	清武西区民プール																																																																																																																																																																									
	能良区民プール																																																																																																																																																																									
	小田区民プール																																																																																																																																																																									
グラウンド	八本松市民グラウンド	(指)																																																																																																																																																																								
	志和市民グラウンド	(指)																																																																																																																																																																								
	黒瀬市民グラウンド	(指)																																																																																																																																																																								
	黒瀬多目的グラウンド	(指)																																																																																																																																																																								
	福富多目的グラウンド	(指)																																																																																																																																																																								
	豊栄市民グラウンド																																																																																																																																																																									
	豊栄ふれあいグラウンド																																																																																																																																																																									
	河内市民グラウンド	(指)																																																																																																																																																																								
	河内区民グラウンド																																																																																																																																																																									
	入野区民グラウンド	(指)																																																																																																																																																																								
	安芸津市民グラウンド	(指)																																																																																																																																																																								
区分	名称	管理	備考																																																																																																																																																																							
コミュニティ スポーツ 広場	田口コミュニティスポーツ広場	(指)																																																																																																																																																																								
	梶坂コミュニティスポーツ広場	(指)																																																																																																																																																																								
	志和堀コミュニティスポーツ広場																																																																																																																																																																									
	溝口コミュニティスポーツ広場	(指)																																																																																																																																																																								
	造賀コミュニティスポーツ広場	(指)																																																																																																																																																																								
	杵原上コミュニティスポーツ広場	(指)																																																																																																																																																																								
	杵原下コミュニティスポーツ広場	(指)																																																																																																																																																																								
	上戸野コミュニティスポーツ広場	(指)																																																																																																																																																																								
	清武コミュニティスポーツ広場	(指)																																																																																																																																																																								
	河内苑祥園コミュニティスポーツ広場	(指)																																																																																																																																																																								
テニスコート	豊栄テニスコート																																																																																																																																																																									
屋内球技場	豊栄屋内球技場																																																																																																																																																																									
キャンプ場	東広島市グリーンスポーツセンター																																																																																																																																																																									
	東広島市里瀬B&G海洋センター	(指)																																																																																																																																																																								
海洋 センター	東広島市安芸津B&G海洋センター	(指)																																																																																																																																																																								
	東広島市福富パークゴルフ場	(指)																																																																																																																																																																								
パーク ゴルフ場	東広島市河内パークゴルフ場	(指)																																																																																																																																																																								
	活動・結果 指標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)																																																																																																																																																																				
	スポーツ施設利用者数	人	349,032	330,000	360,000																																																																																																																																																																					
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	安心・安全で快適な施設を維持することが市民のスポーツ活動の活性化に寄与することから、指定管理者モニタリング対象である管理施設(黒瀬B&G・黒瀬屋内プール・黒瀬市民グラウンド、安芸津B&G・安芸津市民グラウンド、福富パークゴルフ場、河内パークゴルフ場、河内スポーツアリーナ・入野区民グラウンド及び福富多目的グラウンド)の施設稼働率の平均値を成果指標とする。																																																																																																																																																																									
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)																																																																																																																																																																	
	モニタリング対象施設稼働率	%	74.0	80.0	80.0																																																																																																																																																																					

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	161,775 千円	167,935 千円	183,296 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	28,824 千円	29,036 千円	29,221 千円	千円
	一般財源	132,951 千円	138,899 千円	154,075 千円	千円



## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

### 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	106 - 5	新規・継続	継続	
事務事業名	スポーツ施設整備事業	一般会計	10 款	6 項	2 目	ハード
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係		総合計画施策体系		1 - 6	

### 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市民のスポーツ活動の振興を図るため、スポーツ活動の拠点となる施設を確保し、安全・安心に利用できる環境を整える。								
対象 (誰・何を対象に)	市民等								
事業の概要 及び H31活動計画	<p><b>1 施設の整備等(124,727千円)</b> 市民のスポーツ活動の場を充実させるため、老朽化した施設等の改修を行う。 また、利用に供さなくなった施設の解体を行う。</p> <p>(1) 河内スポーツアリーナ(河内町入野)研修室棟改修(52,500千円) ・床改修、トイレ洋式化、空調設備新設等</p> <p>(2) 河内スポーツアリーナ(河内町入野)駐車場整備(30,329千円) ・土地造成、舗装、付帯施設(ガードレール・車止め)の新設等</p> <p>(3) 黒瀬屋内プール(黒瀬町檜原)下水道接続工事(41,255千円) ・公共下水道の供用開始に伴う接続工事等</p> <p>(4) 上三永コミュニティスポーツ広場(西条町上三永)トイレ解体等(643千円)</p>								
活動・結果 指 標	<b>【活動・結果指標名】</b>	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)				
	整備・改修完了箇所数	箇所	3	6	3				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	平成21年度から平成32年度までの期間における、新設を含む大規模な改修の実施計画の進捗率を重視し、実施計画全体箇所数のうち完了した箇所(業務)数の割合を成果指標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	<b>【成果指標名】</b>	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	実施計画進捗率	%	75.5	89.8	87.8				

### 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	181,986 千円	207,660 千円	124,727 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	159,000 千円	千円	千円	千円
	その他	千円	115,663 千円	82,803 千円	千円
	一般財源	22,986 千円	91,997 千円	41,924 千円	千円

## 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

### 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	106	-	7	新規・継続	継続
事務事業名	オリンピック事前合宿推進事業	一般会計	10 款	6 項	1 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 スポーツ振興課 生涯スポーツ係		総合計画施策体系		1 - 6	

### 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	2020東京オリンピックに向けてメキシコ選手団が本市で実施する合宿等の支援を通じて、スポーツの普及・振興を図るほか、文化、教育などの交流を促進し、市域の活性化に寄与する。								
対象 (誰・何を対象に)	メキシコ選手団事前キャンプ東広島市実行委員会								
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 オリンピック事前合宿等推進活動(15,024千円)</p> <p>(1) 実行委員会への負担金(12,741千円) 2020東京オリンピックに向けて、メキシコ選手団(レスリング、卓球、ゴルフ)が本市で実施する事前合宿等を支援する団体に対し、負担金を拠出する。</p> <p>(2) その他(2,283千円)</p> <p>ア 事務補助員の配置(2,095千円)</p> <p>イ 食糧費(188千円)</p>								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)				
	交流事業件数	件	-	10	25				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	交流事業への参加が、スポーツ活動の興味・関心の創出や国際理解の促進に繋がることから、交流事業等参加人数を成果指標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	交流事業等参加人数	人	-	1,400	3,300				

### 3 コスト情報

		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	千円	28,975 千円	15,024 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	千円	28,975 千円	15,024 千円	千円

# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	312 - 1	新規・継続	継続
事務事業名	芸術文化振興事業	一般会計	10 款 5 項 1 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化課 芸術振興係		総合計画施策体系	3 - 12

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	文化団体等の活動を支援するとともに、芸術文化活動の普及啓発を行うことにより、本市の芸術文化の振興を図る。								
対象 (誰・何を対象に)	市内文化団体、市民等								
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 芸術文化活動の推進及び支援(6,137千円) 市民が主体となって開催する文化事業に対し後援等を行うとともに、市民や市民文化団体の育成を図るため、市民が広く加盟している東広島市文化連盟や市民ミュージカル等に対し助成を行うとともに、市民の芸術活動発表の場となる東広島市美術展を開催する。</p> <p>2 芸術文化ホールの管理運営(229,753千円) 芸術文化活動の中核施設として東広島芸術文化ホールくらの管理運営等を行うとともに、より質の高い公演を開催する特別事業を行い、芸術文化ホールの認知度向上、ブランド力強化を図る。</p> <p>3 その他報酬等(2,817千円)</p>								
									
	けんみん文化祭ひろしま'18和太鼓フェスティバル								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)				
	後援件数	回	127	130	130				
	芸術文化ホール年間自主事業実施数	回	55	45	55				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	市民の芸術文化への関心度や活動の活性度を表すものとして、芸術文化ホールの利用状況を示す年間来場者数及び来場者満足度を成果指標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	芸術文化ホール年間来場者数	人	329,100	330,000	330,000				
	芸術文化ホール来場者満足度	%	79.9	85.0	85.0				

## 3 コスト情報

		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	237,823 千円	229,397 千円	238,707 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	75 千円	201 千円	千円
	一般財源	237,823 千円	229,322 千円	238,506 千円	千円

# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	312 - 3	新規・継続	継続
事務事業名	美術館活動事業	一般会計	10 款	5 項	3 目
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化課 美術館係		総合計画施策体系		3 - 12

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市民に優れた芸術鑑賞の機会を提供するとともに、平成31年度末に閉館する現美術館の閉館特別イベントや新たに設置する美術館の開館記念特別企画展等の準備を行う。								
対象 (誰・何を対象に)	市民等								
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 所蔵作品展の開催(984千円) 収蔵作品による展覧会を開催する。</p> <p>2 企画展の開催(642千円) 絵本原画ポスター展では、これまで開催した絵本原画展のポスターや絵本を展示し、絵本原画展の足跡を広く市民に紹介する。</p> <p>3 現美術館閉館特別イベントの開催及び新美術館の開館記念特別展の準備(1,499千円) 現美術館の閉館に伴い、市民を対象とした美術館内での創作イベントを行う。また、新美術館の開館に伴う開館記念特別展の準備を行う。</p> <p>4 出前美術館の実施など(103千円) 市内小中学校において、美術館の所蔵作品図版を活用した鑑賞教材を用いて出前美術館を実施する。</p>								
									
	所蔵作品展								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)				
	学校等の団体利用件数	件	7	8	8				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	市民に優れた芸術作品鑑賞の機会を提供するとともに、市民の芸術制作意欲と技術の向上に繋げ、もって芸術文化の振興を図ることを目的とするため、企画展満足度及び入館者数を成果指標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	企画展満足度	%	91.4	78.0	80.0				
	入館者数	人	7,512	6,500	4,800				

## 3 コスト情報


		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	10,144 千円	8,812 千円	3,228 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	1,150 千円	1,050 千円	224 千円	千円
	一般財源	8,994 千円	7,762 千円	3,004 千円	千円

# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	312 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	指定文化財等管理活用事業	一般会計	10 款 5 項 5 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化課 文化財係		総合計画施策体系	3 - 12

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	指定文化財等について、所有者・管理者とともに適正な維持管理を行うとともに、文化財の公開・文化財に関する行事を通じて、市民の文化財保護意識の高揚を図る。								
対 象 (誰・何を対象に)	指定・登録文化財及び所有者・管理者、市所有文化財・文化財施設、市民								
事業の概要 及び H31活動計画	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p><b>1 文化遺産活用推進事業(1,059千円)</b> 日本の20世紀遺産20選に選定され、伝統的建造物群保存対策調査が進む西条酒蔵群の調査状況の報告と今後の展望について、有識者等による講演会(シンポジウム)を開催し、酒蔵群の、知名度の更なる向上と、建造物群の保存に対する意識の醸成を図る。</p> <p><b>2 歴史文化保存活用計画の策定(539千円)</b> 平成29年度に策定した歴史文化基本構想を基に、より具体的な施策である保存活用計画を策定する。</p> <p><b>3 指定文化財等の環境整備(1,804千円)</b> 指定文化財の所有者・管理者とともに、指定文化財及び市所有文化財の環境整備(重要文化財の清掃や虫干し、史跡等の草刈など)を行う(対象96件)。</p> <p><b>4 市所有文化財施設の維持管理と公開(14,522千円)</b> 旧木原家住宅などの市所有文化財施設の維持管理を行うとともに、市民に公開する。</p> <p><b>5 教育・普及事業(1,263千円)</b> (1) 文化財保護意識の向上のために、文化遺産の活用をテーマとした講演会(1回)や指定文化財等を巡る探検文化財(1回)、指定文化財での文化財防火デー防火訓練(1回)、登録文化財公開(2回)を実施する。 (2) 文化財保護意識の向上や文化財を活かしたまちづくり推進のために、出前講座や出前博物館事業、講師派遣事業を実施する(年22回程度)。</p> <p><b>6 指定文化財等に係る助成事業(730千円)</b> 文化財所有者が行う指定文化財の管理事業(消防設備点検等)及び修理事業に係る経費について補助を行う。</p> </div> <div style="flex: 1; text-align: center;">  <p>西条の酒蔵群</p> </div> </div>								
活動・結果 指 標		単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)				
	市文化財施設の入館者数	人	2,497	4,400	4,400				
	文化財行事(講演会・探検文化財・文化財防火デー・出前講座・出前博物館等)の実施回数	回	28	27	27				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	市民の文化財保護意識の高揚を知る一つとして、市民(自治協議会、ボランティア団体、自主研究グループ等)から要請のあった講師派遣の件数を成果指標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	市民から要請があり講師派遣を行った件数	件	20	22	22				

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	29,647 千円	21,710 千円	19,917 千円	千円
	財源内訳	6,223 千円	2,000 千円	475 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	183 千円	420 千円	420 千円	千円
	その他	23,241 千円	19,290 千円	19,022 千円	千円



# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	312 - 5	新規・継続	継続
事務事業名	文化財調査保護事業	一般会計	10 款 5 項 5 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化課 文化財係		総合計画施策体系	3 - 12

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	文化財保護に必要な資料収集のため、基礎調査を実施するとともに、東広島市文化財保護審議会において文化財保護及び活用に関する重要事項について、調査審議する。						
対象 (誰・何を対象に)	市内に所在する文化財(うち、指定文化財・登録文化財は191件※H31.1.31現在)						
事業の概要 及び H31活動計画	<p><b>1 文化財保護審議会の開催(1,091千円)</b> 市内に所在する文化財の指定、また既存の指定文化財の現状変更等について検討し、指導・助言を求めるため、市文化財保護審議会を開催するとともに、新たな文化財指定のための指定調査を実施する。</p> <p><b>2 文化財の基礎調査(1,024千円)</b> (1) 市内に所在する文化財の悉皆調査を行い、文化財の保護及び指定に必要な基礎的なデータを収集する。また、基礎調査で得られた成果を報告書として刊行し、公開するほか、市民に有料で頒布する。 (2) 東広島市を特徴づける景観を形成している酒蔵や町家などの建築物や、市内に所在する貴重な建築物などについて、基礎的な調査を進め、文化財登録を促進する。</p> <p><b>3 歴史的建造物群調査事業(6,804千円)</b> 歴史的な建造物群が残り、東広島市の代表的な景観となっている西条酒蔵地区の町並みについて、その歴史的な成り立ちや、建造物の現状について実態調査を実施する(H30・H31年度)。</p>						
							
	国登録有形文化財 伊原家住宅主屋・伊原家住宅茶室		国登録有形文化財 榎家住宅主屋				
活動・結果 指 標	<b>【活動・結果指標名】</b>	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	文化財指定に係る調査件数	件	5	3	3		
	文化財登録に係る調査件数	件	5	3	3		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	文化財保護法、県文化財保護条例、市文化財保護条例に基づく文化財指定・文化財登録を行うことで、文化財の適切な保護が図られるため、新たに指定する件数及び登録する件数を指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	<b>【成果指標名】</b>	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	文化財の新指定件数	件	2	2	1		
	文化財の新登録件数	件	1	2	2		

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	791 千円	6,795 千円	8,919 千円	千円
	財源内訳	千円	1,755 千円	2,562 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	791 千円	5,040 千円	6,357 千円	千円

# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	312 - 6	新規・継続	継続
事務事業名	文化財施設等整備事業	一般会計	10 款 5 項 5 目	ハード
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化課 文化財係		総合計画施策体系	3 - 12

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	東広島市が所管する文化財施設の整備を実施するとともに、既存施設の修繕を行い、文化財を適正に次世代に継承する。						
対象 (誰・何を対象に)	東広島市が所管する文化財施設						
事業の概要 及び H31活動計画	<p><b>1 史跡の災害復旧(35,254千円)</b> 平成30年7月豪雨により被災した史跡鏡山城跡について、史跡の保存を図るため、山崩れ箇所の法面保護等の復旧工事を行う。</p> <p><b>2 文化財施設の小修繕等(3,525千円)</b> 三永歴史民俗資料館(江戸時代末期の農家住宅)の茅葺屋根の部分修繕や、文化財公開の基本的な設備である案内標識や説明板(説明板4基・案内標識4基程度)や文化財施設の小修繕を行う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">史跡鏡山城跡 被災状況</p>						
活動・結果 指 標	<b>【活動・結果指標名】</b>	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	史跡鏡山城跡の災害復旧	%	-	-	10		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	市民の文化財保護意識の高揚を測る指標として、整備を実施した史跡三ツ城古墳や安芸国分寺歴史公園の入場者数を指標とすることにより、整備を進めている文化財施設に対する市民意識を確認することができる。但し、それぞれ正確な入場者数を把握することは困難であるため、三ツ城公園内管理棟の入場者数及び活用イベントへの参加者数、安芸国分寺歴史公園への解説依頼件数を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	<b>【成果指標名】</b>	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	公園管理棟内三ツ城古墳展示室及び活用イベントの入場者数	人	5,248	5,000	8,000		
	安芸国分寺歴史公園への解説依頼件数	件	27	25	25		

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	26,273 千円	7,225 千円	38,779 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	24,640 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	26,273 千円	7,225 千円	14,139 千円	千円




# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	312 - 7	新規・継続	継続
事務事業名	埋蔵文化財調査事業	一般会計	10 款 5 項 5 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化課 調査係		総合計画施策体系	3 - 12

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	国民共有の財産である埋蔵文化財(遺跡・遺物)を保護し、未来へ継承する。						
対象 (誰・何を対象に)	民間・公共等の開発事業者、埋蔵文化財(遺跡・遺物)						
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 分布・試掘・確認調査、不時緊急調査、小規模受託調査、受託調査(18,611千円)</p> <p>(1) 開発等、土木工事に伴う埋蔵文化財(遺跡)の分布・試掘・確認調査等を実施するとともに、その取扱いに関して、指導助言を行い、埋蔵文化財の適切な保存・保護を図る。</p> <p>(2) 開発等、土木工事の最中に突発的に埋蔵文化財が発見された場合、不時緊急調査を実施し、記録保存を行う。</p> <p>(3) 開発等、土木工事を行う上で保存が難しい埋蔵文化財については、その規模によって小規模受託調査、受託調査を実施し、記録保存を行う。</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 小規模受託調査 …… 3件分</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 受託調査 …… 3件分(うち工事担当課予算措置1件)</p> <p>(4) 民間の調査組織が実施する発掘調査について、その監理と指導を行う。</p> <p>2 出土した遺物(出土文化財)の保存活用を目的とした作業(1,155千円)</p> <p>発掘調査によって出土した土器・石器及び金属・木製品等のうち、未整理・未処理のものについて、整理作業を進め、恒久的な保存処理を行う。</p>						
							
	福原南遺跡の発掘調査風景(西条町寺家)						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)		
	分布・試掘調査の依頼件数	件	307	350	400		
	発掘調査等の依頼・申請件数 (立会、小規模、受託調査)	件	38	45	50		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	埋蔵文化財調査事業の主な事務事業は、開発用地内での遺跡の有無確認とその保存保護指導、またそれが難しい場合の発掘調査である。これらは依頼及び申請に基づいて行う義務的なもので、その対応割合を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	分布・試掘調査依頼の対応状態	%	100	100	100		
	発掘調査等の依頼・申請の対応 状況	%	100	100	100		

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	9,822 千円	11,777 千円	19,766 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	4,253 千円	6,543 千円	13,994 千円	千円
	一般財源	5,569 千円	5,234 千円	5,772 千円	千円



# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	312 - 8	新規・継続	継続
事務事業名	出土文化財管理活用事業	一般会計	10 款 5 項 5 目	ソフト
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化課 調査係		総合計画施策体系	3 - 12

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	埋蔵文化財(遺跡)の存在を周知するとともに、東広島らしさを継承し、郷土愛や郷土に対する誇りの醸成のため、本市独自の特色ある出土文化財(遺物)の活用を推進する。								
対象 (誰・何を対象に)	東広島市内に在住、もしくは通勤・通学している者								
事業の概要 及び H31活動計画	<p>1 出土文化財等の保管及び収蔵管理と公開活用(10,760千円) 埋蔵文化財(遺跡)の存在を周知するとともに、そこから出土した土器・石器等の出土文化財及びこれに関連する記録資料を適切に保管し、収蔵管理するとともに、これを展示・貸出等によって公開活用する。</p> <p>2 出前博物館、体験歴史村、また講演会等の活用事業の開催(360千円) 市内の小中学校等に出土した土器・石器等の出土文化財を持参し、これを使って地域の歴史を中心とした授業を行うとともに、小学校の高学年を対象として、親子で土器作りや火おこし等の歴史体験事業を開催する。また発掘調査や埋蔵文化財に関する講演会等を市民を対象として行う。</p>								
	 市民ギャラリーでの企画展示		 土器づくり体験						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)				
	出土文化財等の収蔵数(カッコ内は総数)	箱	710(6,559)	500(7,059)	500(7,559)				
	出前博物館・体験歴史村・講演会等の受講者数	人	510	500	500				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	市民等への埋蔵文化財に対する認知度を高めるための手段の一つとして、出土文化財管理センター(1階展示室等)への年間入館者数を成果指標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	出土文化財管理センターへの年間入館者数	人	1,501	1,500	1,500				

## 3 コスト情報

		29年度(決算)	30年度(予算)	31年度(予算)	32年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	11,507 千円	11,246 千円	11,120 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	262 千円	千円
	一般財源	11,507 千円	11,246 千円	10,858 千円	千円

# 平成 31 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	312 - 9	新規・継続	継続
事務事業名	美術館建設事業	一般会計	10 款 5 項 3 目	ハード
所 属	教育委員会事務局 生涯学習部 文化課 美術館係		総合計画施策体系	3 - 12

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	「文化・芸術・交流ゾーン」の拠点性向上に資する文化芸術の核として、優れた文化芸術に接するとともに、文化芸術活動へ参加する機会を広げるため、新たな美術館を整備する。														
対象 (誰・何を対象に)	市民等														
事業の概要 及び H31活動計画	<p><b>1 事業概要</b> 現在の美術館は、老朽化、狭隘化等の課題があることから平成31年度末に閉館し、中心市街地の中央公園南側に新たな美術館を建設する(平成32年秋開館)。</p> <p><b>2 事業スケジュール</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 30%;">平成27年度</td><td>基本構想・基本計画の策定</td></tr> <tr><td>平成28～29年度</td><td>基本設計、実施設計</td></tr> <tr><td>平成30～31年度</td><td>建設工事</td></tr> <tr><td>平成31～32年度</td><td>枯らし期間</td></tr> <tr><td>平成32年度秋</td><td>開館</td></tr> </table> <p><b>3 美術館建設工事業費(1,412,905千円)</b> 平成30年6月29日の契約締結後、約1年4か月間の建設工事を行う。</p> <p><b>4 工事概要</b></p> <p>(1) 建築場所: 東広島市西条栄町9番1、9番2、9番3、9番4、9番5  (2) 敷地面積: 約1,805㎡  (3) 延床面積: 約3,985㎡  (4) 構造・規模: 鉄筋コンクリート造、地上4階  (5) 各階主要施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1階: アートスペース、事務室、書庫等</li> <li>・2階: 展示室、展示倉庫、収蔵庫等</li> <li>・3階: 展示室、展示倉庫等</li> </ul> <div style="text-align: right;">  <p>完成予想図</p> </div>					平成27年度	基本構想・基本計画の策定	平成28～29年度	基本設計、実施設計	平成30～31年度	建設工事	平成31～32年度	枯らし期間	平成32年度秋	開館
平成27年度	基本構想・基本計画の策定														
平成28～29年度	基本設計、実施設計														
平成30～31年度	建設工事														
平成31～32年度	枯らし期間														
平成32年度秋	開館														
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	29年度(実績)	30年度(目標)	31年度(目標)										
	建設工事進捗率	%	-	40	100										
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	新美術館の開館に向けた機運の高まりを表すものとして、新美術館の認知度を成果指標とする。														
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	29年度 (実績値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	32年度 (目標値)	一年度 (目標値)						
	新美術館の認知度	%	-	80	85										

## 3 コスト情報

		29年度 (決算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	32年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	77,345 千円	902,753 千円	1,412,905 千円	千円
	財源内訳	千円	420,000 千円	630,000 千円	千円
	国県支出金	千円	440,800 千円	613,000 千円	千円
	地方債	72,800 千円	41,953 千円	107,809 千円	千円
	その他	千円	千円	62,096 千円	千円
	一般財源	4,545 千円	千円	千円	千円